

令和 7 年 度
教育委員会の事務に関する点検・評価報告書
(令和 6 年 度 対 象)

夢と心をはぐくみ
未来を拓く寄居の教育

令和 7 年 8 月
寄居町教育委員会

目次

1	はじめに	2
2	点検・評価の対象及び方法	2
3	点検・評価シートの構成	3
4	点検・評価の結果	
	I 未来を拓く確かな学力の育成	4
	II 豊かな心と健やかな体の育成	26
	III 教職員の資質向上と教育環境の充実	36
	IV 家庭・地域の教育力の向上	51
	V 生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進	60
5	識者の評価並びに意見・提言	71
6	結びに	79

1 はじめに

地方教育行政の組織及び運営に関する法律により、全ての教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することとされています。

寄居町教育委員会では、同法の規定に基づき、効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民への説明責任を果たすため、「教育委員会の事務に関する点検・評価」（以下「点検・評価」という。）を実施し、報告書にまとめました。

2 点検・評価の対象及び方法

(1) 点検・評価の対象

令和6年度寄居町教育行政重点施策（以下「重点施策」という。）に掲げた事業を対象として、点検・評価を行いました。

(2) 点検・評価の方法

重点施策に定めた取組ごとに点検・評価シートを作成し、実施状況及び決算状況を記載するとともに、重点施策で設定した成果指標の達成状況を踏まえて自己評価を行い、課題や今後の取組について記載しています。

■評価基準

指標の達成度に合わせ、A～Cの3段階で評価しました。

A: 指標の達成度 80%以上 B: 指標の達成度 40～79%

C: 指標の達成度 39%以下

また、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育に関し学識経験を有する方（以下「学識経験者」という。）から、意見・提言をいただきました。

3 点検・評価シートの構成

(1) 基本目標、施策、取組

重点施策における基本目標（基本目標番号、基本目標名）、施策（施策番号、施策名）、取組（取組番号、事業名）を記載しています。

(2) 決算の状況

事業実施に係る予算額、決算額の記載に加え、特記事項には、国・県補助金等の特定財源の活用状況について記載しています。

(3) 実施状況

事業の概要・実績等、設定した指標に対する取組状況を記載しています。

(4) 成果指標、目標値、実績値、評価

重点施策において設定した成果指標、目標値を記載し、実績値には、令和6年度の達成状況、評価欄には前頁で定めた評価基準の達成度を記載しています。

(5) 課題・今後の取組

令和6年度の実施状況や、指標の達成状況（評価）に対する原因分析に基づき、課題や今後の取組について記載しています。

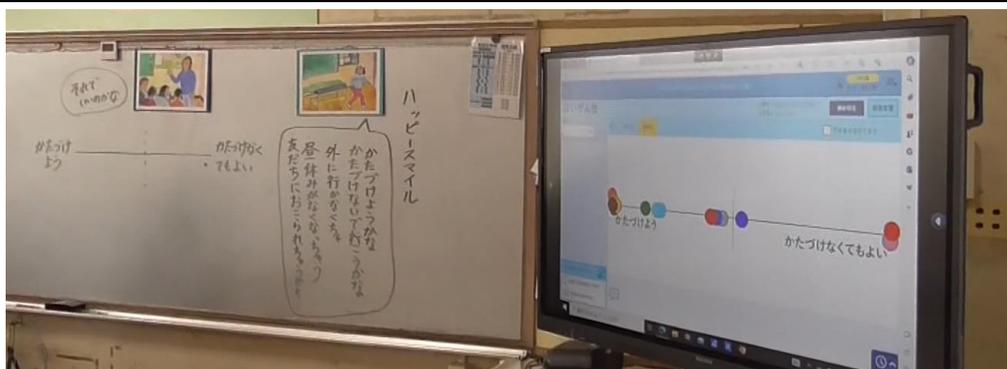
4 点検・評価の結果

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	1	主体的・対話的で深い学びの実現		
取組	1	個別最適な学びの工夫	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●令和6年度は、38本の動画を作成し、累計で76本作成することができた。これにより、動画が2本以上作成された教科が13教科となった。</p> <p>【動画（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学4年生 算数 点を移動して、面積の増減をイメージさせる場面の動画 ・中学2年生 体育 自身のダンスを動画で撮影し、改善に取り組む活動の動画 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
ICT活用事例の動画作成本数	各教科2本以上	13/24教科 (54.2%)	B	
課題・今後の取組	教科により、ICT活用に差が生じているため、ICTの活用を促し、各教科で2本以上作成することを目標とする。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	1	主体的・対話的で深い学びの実現		
取組	2	協働的な学びの工夫	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●学校訪問等を通じて、グループ活動やペア活動など、協働的な学びの充実のため指導・助言を行った。</p> <p>【協働的な学びを取り入れた授業（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学3年生道徳：タブレット（ポジショニング）を活用し、今の自分の気持ちを全体で共有する活動 ・中学生総合：「寄居ふるさと探究学」の福祉ゼミで、調べて分かったことや気づいたこと等をパワーポイントにまとめ発表し、全体で共有する活動 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
協働的な学びを取り入れた授業の実施率	100%	82%	A	
課題・今後の取組	協働的な学びの促進のため、学校訪問等での助言や、校長会での事例紹介等を行った。令和7年度は協働的な学びを取り入れた授業の実施率100%を目指す。			



小学3年生 道徳の授業での活用の様子



中学生 総合の授業での活用の様子

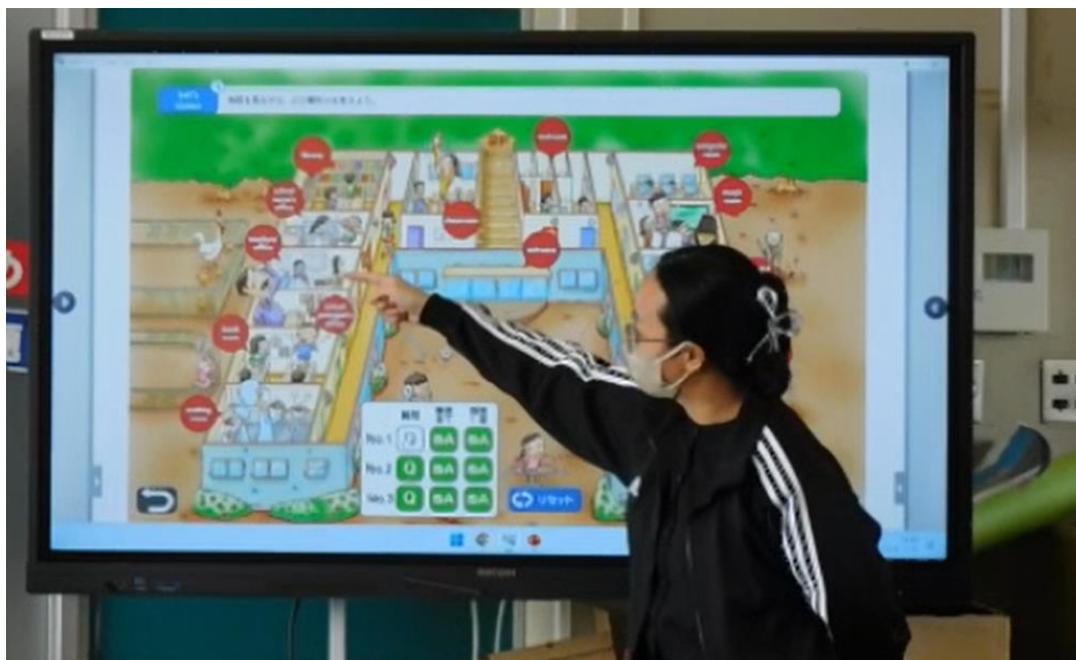
点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	1	主体的・対話的で深い学びの実現		
取組	3	個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>● A Iドリルや教材提示装置などICTを活用し、「個別最適な学び」の成果を「協働的な学び」に生かした。</p> <p>【町教育委員会による授業への指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北部教育事務所との合同訪問指導（9回） ・校内研修等での指導（21回） ・若手職員等への個別の指導（16回） 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
町教育委員会による授業への指導回数	40回以上	46回	A	
課題・今後の取組	引き続き、町教育委員会による授業への指導を継続し、教職員の資質向上に努める。			

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	2	G I G Aスクールの推進（学習用タブレットの活用推進）		
取組	1	ICT支援員による業務支援	所管	教育総務課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	9,504,000	9,218,880		
実施状況	<p>● ICT機器の効果的な活用を推進するため、各校に月2回、ICT支援員を配置し、教材提案、個別・集合研修等を行った。</p> <p>● 教職員の負担軽減を図るため、アプリケーションソフトやICT機器に関するサポートを行った。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
ICT支援員の巡回支援回数	各校月2回	各校月2回	A	
課題・今後の取組	引き続きICT支援員を配置し、ICT機器を利用した学習をスムーズに行えるようサポートし、教職員の負担軽減を図る。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	2	G I G Aスクールの推進（学習用タブレットの活用推進）		
取組	2	デジタル教科書の活用推進	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	3,043,000	3,031,820		
実施状況	<p>●デジタル教科書の使用により、情報収集や多様な学習ニーズへの対応が可能になり、新たな学びのスタイルを構築できた。</p> <p>●小学校では算数、英語、中学校では数学、社会、英語でデジタル教科書を活用した授業を実施した。</p> <p>【デジタル教科書の活用状況（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生英語：デジタル教科書を大型モニターに映し、挿絵を基に、英語表現を学ぶ場面 ・中学生英語：デジタル教科書の範読のスピードを自身に合った速さに調節して聞く場面 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
デジタル教科書使用率	100%	96%	A	
課題・今後の取組	引き続きデジタル教科書の活用を促し、使用率100%を目指す。			



デジタル教科書を大型モニターに映して英語表現を学ぶ授業の様子

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	1	学力向上推進委員会の充実	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	90,000	90,000		
実施状況	<p>●学力向上推進委員会を4回、学力向上研修会を1回実施し、以下の内容について協議した。</p> <p>【協議内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回会議：今年度の活動計画について ・第2回会議：寄居町学力テストの活用法について ・学力向上研修会：埼玉県学力・学習状況調査の活用法について ・第3回会議：各学力調査の結果について ・第4回会議：学力を伸ばした先生の指導について、来年度に向けて 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
研修会の実施回数	5回以上	5回	A	
課題・今後の取組	寄居町学力テストや埼玉県学力・学習状況調査を活用し、魅力ある授業の推進と児童生徒の学力向上のため、引き続き学力向上推進委員会での協議を行う。			



6月25日に実施した「第2回学力向上推進委員会」の様子

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	2	小中一貫教育の推進	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●小中一貫教育の更なる推進のため、各教科の年間指導計画を基に、中学校区ごとに9年間を見通した教育課程を編成した。</p> <p>【小中一貫教育の取組（例）】</p> <p>以下の取組により小中一貫教育を一層推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校の立志式での発表を、1/2二十歳式を控える小学4年生に披露 ・中学校教員が小学校で授業を実施する小中乗り入れ授業の実施 <p>【小中乗り入れ授業の状況】</p> <p>寄居中学校区：12回、城南中学校区：8回、男衾中学校区：3回</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
中学校区の小中乗り入れ授業の実施回数	各校3回以上	各校3回以上	A	
課題・今後の取組	各中学校区における教育課程の見直しを行い、小中一貫教育を更に推進させていく。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成														
施策	3	確かな学力の育成														
取組	3	放課後サポートスクール事業（より・E土曜塾）	所管	教育指導課												
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項												
		22,487,000	22,236,500	中学生学力アップ教室事業費補助金												
実施状況	<p>●中学生を対象に、希望する進路の実現と確かな学力の向上を図るため、「より・E土曜塾」を実施した。</p> <p>●対象は国語、数学、英語の3教科とし、中学3年生は対面型、オンライン型、オンデマンド型、中学1、2年生はオンライン型、オンデマンド型を組み合わせたハイブリッド形式で展開した。</p> <p>より・E土曜塾の参加状況 (単位：人、%、pt)</p> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>6年度</th> <th>5年度</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加人数</td> <td>202</td> <td>233</td> <td>△ 31</td> </tr> <tr> <td>参加率</td> <td>94.1</td> <td>91.3</td> <td>2.8</td> </tr> </tbody> </table>				区 分	6年度	5年度	増減	参加人数	202	233	△ 31	参加率	94.1	91.3	2.8
	区 分	6年度	5年度	増減												
	参加人数	202	233	△ 31												
参加率	94.1	91.3	2.8													
成果指標	目標値	実績値	評価													
中学1、2、3年生の登録率	中学1、2年生 90%以上	中学1年生：97% 中学2年生：86%	A													
	中学3年生 95%以上	中学3年生：94%	A													
課題・今後の取組	多様な受講形式を継続するとともに、生徒がより参加しやすい環境を整備し、登録率95%を目標とする。															



「より・E土曜塾」での少人数指導の様子

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	4	より・E 学力向上講演会の実施	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●「希望する進路の実現」や「確かな学力の育成」を目的として、中学生と保護者を対象に講演会を実施した。</p> <p>【講演会の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：7月7日　・場所：役場6階会議室 ・講師：トライグループ 村田 喜明 氏 （演目名：より・E 進路の選び方） ・参加状況：79人（生徒31人、保護者48人） 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
講演会実施回数	1回	1回	A	
課題・今後の取組	学習や入試への意欲を高められるよう開催時期は1学期中とし、引き続き実施する。			



7月7日に実施した「より・E 学力向上講演会」の様子

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	5	学習指導研究委嘱	所管	教育指導課
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項
		100,000	100,000	
実施状況	<p>●令和5、6年度は用土小学校に委嘱し、2年間の研究の中で授業改善や学力向上に向けた取組について研究し、その成果を発表した。また研究内容について各校に共有した。</p> <p>【本発表の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：11月12日 ・場所：用土小学校 ・研究主題：主体的・対話的で深い学びを拓く授業改善 ～既習を活用し、表現できる児童の育成を目指して～ ・参加状況：町内小・中学校教職員 25人 			
成果指標		目標値	実績値	評価
研究委嘱本発表の実施回数		1回	1回	A
課題・今後の取組	令和7、8年度は折原小学校に委嘱する。年間を通じて委嘱校へ訪問し、適宜指導・助言を行う。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

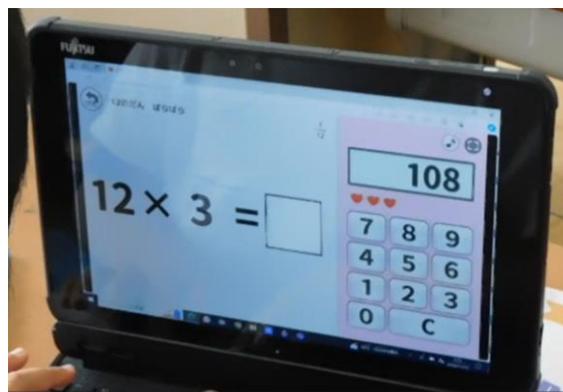
基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	6	学習支援サポーターの配置	所管	教育指導課
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項
		45,132,000	44,832,656	
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●各校の実態に応じ、学習を苦手とする児童生徒の支援や教職員の指導を補助した。 ●学習効果を高めるため、サポーターは教員免許所有又は教職経験のある者を配置した。 ●配置状況：小学校20人、中学校10人 			
成果指標		目標値	実績値	評価
学習支援サポーター配置率		100%	100%	A
課題・今後の取組	引き続き、教員免許所有又は教職経験のある者の配置に努める。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	7	タブレットを活用した個別学習	所管	教育指導課
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項
		—	—	
実施状況	<p>● A Iドリル等の学習アプリケーションソフトを用い、個人の課題や能力に応じた学習を実施した。</p> <p>【活用状況（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学6年生 国語 タブレット上で漢字を移動させ、3文字の熟語を完成させる学習 ・小学2年生 算数 「eライブラリ」を活用して、個別にかけ算練習に取り組む学習 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
タブレット端末を活用した家庭学習の実施回数	各校月1回以上	8校 (月1回以上実施校)	A	
課題・今後の取組	<p>タブレット端末を活用した家庭学習の有用性について、学校訪問や校長会等で周知を継続して実施する。</p> <p>なお、個別最適な学びを一層推進するため、月2回以上の活用を目指して取り組む。</p>			



小学6年生国語の授業での活用状況



小学2年生算数の授業での活用状況

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	8	算数検定実施事業	所管	教育指導課
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項
		3,121,000	2,967,600	
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●小学2～6年生を対象に、町費で算数検定を実施した。 ●算数の授業の適用問題として、算数検定の問題に取り組ませ、児童が自分の力を発揮できるよう支援した。 ●低学年から算数への興味・関心・意欲を高め、算数力の更なる向上を目指した。自分で選択して申し込んだ検定級に挑戦することで、全国規模の問題から算数の基礎的・基本的な力の定着を図った。 			
成果指標		目標値	実績値	評価
各小学校の合格率		85%	76%	A
課題・今後の取組	検定結果の分析等により、8級以上（小学4年生程度以上）になると合格率が下がる傾向にあることがわかった。つまりいている児童に対して、学習支援サポーターが個別指導をして、フォローアップを行う。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	9	中学校探究学習実施事業（寄居ふるさと探究学）	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	1,360,000	1,324,000		
実施状況	<p>●「私が創りたい寄居のまち」をテーマに中学1～3年生で縦割りグループを編成し、ゼミ形式で探究学習に取り組んだ。グループごとに取材や調査を行い、最終的には町長への提言として発表できるように意見をまとめた。</p> <p>【寄居ふるさと探究学シンポジウム】</p> <p>開催日：2月12日 場所：寄居町民ホール</p> <p>3校の代表グループが町長へ提言を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寄居中学校「すべての地区にAED設置を/全校で救急救命講習を」 ・城南中学校「育児サポート『ママ・パパ応援カフェ』の設置を」 ・男衾中学校「日本水を商品化して町のPRを/観光名所への交通アクセスの整備を」 <p>来場者：学校関係234人、一般26人 （中学1、3年生は、各校でオンライン視聴）</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
町長への提言の実施回数	1回	1回	A	
課題・今後の取組	令和7年度は70周年記念行事として、町長への提言を実施する。			



2月12日に実施した寄居ふるさと探究学シンポジウムにおいて、町長へ提言する様子

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	10	基礎的・基本的な学習内容の確実な定着	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●基礎・基本の習熟に向け、プリント学習や解説動画の視聴等を実施した。 ●各校での誤答分析や実態把握を進め、令和7年度に向けた計画を作成した。 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
全国学力・学習状況調査結果において全国平均正答率を上回る学校数	5校以上	2校	B	
課題・今後の取組	基礎的・基本的な内容や読解力に課題がみられる。今後は学力下位層に属する児童生徒への確実なフォローアップや、読解力を効果的に高める学習について研究を進め学力向上を図る。			

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	11	寄居町学力テスト事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	528,000	501,600		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●全国学力・学習状況調査実施日に、小学2～5年生、中学1、2年生を対象に、学力テストを実施した。（教科は算数・数学） ●児童生徒の学習状況や実態を把握するとともに、調査結果を分析し、各校で校内研修を実施した。 <p>【校内研修の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数 各校1回 ・主な研修内容 結果票の見方について、授業での活用について 等 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
寄居町学力テストの結果を活用した校内研修の実施回数	各校1回以上	各校1回	A	
課題・今後の取組	学力テストの活用について一層の充実を図る。経年比較資料も追加し、個人の伸びに着目することで、自己効力感を高められるようにする。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	12	より・E算数・数学定着テストの実施	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●定着テストは、基礎的・基本的な学習内容の定着に焦点化した問題を作成し実施した。（対象：小学校全学年、中学1、2年生）</p> <p>●合格できるまで繰り返し取り組むことで習熟を図った。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
テストの合格率	100%	96%	A	
課題・今後の取組	<p>期間を定め、集中的に取り組むことで基礎・基本の習熟を図ることができた。フォローアップを充実させるため、結果を分析し、つまずきの大きい児童生徒の把握に努める。</p>			

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	4	グローバル化に対応する力をはぐくむ教育の推進		
取組	1	A L T派遣事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	24,330,000	24,156,000		
実施状況	<p>●各校にA L T（外国語指導助手）を配置し、児童生徒が外国語に触れ親しむ機会を確保した。</p> <p>●小学校段階でネイティブスピーカーと触れ合うことにより、中学校での本格的な英語授業へのスムーズな接続ができています。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
A L T配置人数	2小学校に1名ずつ、 1中学校に1名ずつ 計6名	2小学校に1名ずつ、 1中学校に1名ずつ 計6名	A	
課題・今後の取組	<p>引き続き、計6名を配置し、外国語活動や国際理解教育の充実を図る。</p>			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	4	グローバル化に対応する力をはぐくむ教育の推進		
取組	2	小学校英語教育推進事業（より・E小学生英語塾）	所管	教育指導課
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項
		1,334,000	1,287,000	放課後子供教室推進事業等補助金
実施状況	<p>●グローバル社会の中で、自らの未来を切り拓くことができる児童生徒の育成を目的として、小学6年生を対象に「より・E小学生英語塾」を実施した。</p> <p>●英語に対する興味・関心を高めるため、希望する児童に対し、英検5級の受験を公費により実施し113人が受験した。</p>			
成果指標		目標値	実績値	評価
町内全小学6年生在籍数にしめる登録率		100%	98%	A
課題・今後の取組	授業は、ハイブリッド形式（対面型、オンライン型、オンデマンド型）による実施を継続し、登録率100%を目指す。			



「より・E小学生英語塾」の様子

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	4	グローバル化に対応する力をはぐくむ教育の推進		
取組	3	中学校英検無償化事業	所管	教育指導課
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項
		2,711,000	1,729,330	
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ● 中学1～3年生を対象に、英検無償化事業を実施した。 ● グローバル化が進む社会において、今後ますます英語力の向上が求められている。生徒の意欲と英語力を向上させ、中学校卒業までに英検3級以上の取得を目標として取り組んだ。 			
成果指標		目標値	実績値	評価
中学3年生の英検3級以上の取得率		45%	41%	A
課題・今後の取組	引き続き中学1～3年生を対象に、英検無償化事業を実施する。生徒の意欲と英語力を向上させ、中学校卒業までに英検3級以上の取得率45%を目標として取り組む。			

英語検定の受験率

（単位：％、pt）

区分		6年度	5年度	増減
中学3年生	受験率	62.7	59.3	3.4
	3級以上取得率	40.7	33.6	7.1
中学2年生	受験率	70.1	80.9	△ 10.8
	3級以上取得率	7.7	10.7	△ 3.0
中学1年生	受験率	76.7	64.3	12.4
	3級以上取得率	4.2	2.6	1.6
小学6年生	受験率	53.6	46.3	7.3
	5級合格率	64.6	71.7	△ 7.1



9月28日に実施した
英検（中学3年生対象）の様子

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	4	グローバル化に対応する力をはぐくむ教育の推進		
取組	4	英検対策講座事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●中学1～3年生を対象に、英検対策講座を実施した。</p> <p>【対策講座の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学3年生：6回（8月～9月） ・中学1、2年生：6回（12月～1月） 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
実施回数	12回	12回	A	
課題・今後の取組	<p>引き続き、中学1～3年生を対象に、英検対策講座を実施する。</p> <p>目標級の取得と講座内容の充実のため、実施回数（目標値）をそれぞれ1回増の7回を目標に取り組む。</p>			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	4	グローバル化に対応する力をはぐくむ教育の推進		
取組	5	中学生海外相互交流事業	所管	生涯学習課
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項
		861,000	797,753	
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●米国オハイオ州メアリズビル市から生徒5人を受け入れた。 ●町内の中学生がいる家庭にホストファミリーとして生徒を受け入れていただき、日本の生活や文化を体験する機会を提供した。 ●メアリズビル市の生徒やホストファミリーから、「この交流により互いの文化の違いを体験できた。」「ホストファミリーの中学生が以前より英語に興味を持った。」「家庭内の会話が増えた。」等の報告があった。 			
成果指標		目標値	実績値	評価
受け入れ回数		1回	1回	A
課題・今後の取組	令和7年度は中学生をメアリズビル市へ派遣する。			



6月6日に実施した歓迎式の様子

（メアリズビル市から来町した生徒及び教師並びにホストファミリー）

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	5	夢をはぐくむキャリア教育の推進		
取組	1	キャリア・パスポート等のポートフォリオの活用	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を育むため、各校でキャリア・パスポート等のポートフォリオを活用した授業を実施した。 （各学級実施回数：平均6.8回）</p> <p>●具体的には、年度当初にこの1年間でがんばりたいことや1年後の成長した自分をイメージして記述し、年度末に1年間を振り返ってできるようになったこと等を明確にした。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
キャリア・パスポート等のポートフォリオを活用した授業の実施回数	各学級3回以上	各学級3回以上 （平均6.8回）	A	
課題・今後の取組	実績値が平均6.8回であったため、令和7年度は各学級7回以上を目標とする。			

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	5	夢をはぐくむキャリア教育の推進		
取組	2	1／2二十歳式、立志式の実施	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●小学校で1／2二十歳式（小学4年生）、中学校で立志式（中学2年生）を実施した。</p> <p>●将来の夢や目標をもたせ、それぞれが互いに誓いの言葉を発表することにより、自己理解や他者理解を深化させる式を催すことができた。</p> <p>●1／2二十歳式では、保護者へ向けて将来の夢やどのような大人になりたいかを伝えた。立志式では、自身のキャリアプランや将来どのように社会に貢献していくかという決意を明確にした。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
各校における実施回数	各校1回	各校1回	A	
課題・今後の取組	児童生徒の自己理解や他者理解を深化させるため、引き続き1／2二十歳式及び立志式を各校1回実施する。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	6	多様なニーズに対応した教育の推進		
取組	1	臨床心理士による巡回相談	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	2,990,000	2,970,000		
実施状況	<p>●支援を要する児童生徒に対する支援の在り方について指導助言し、対象児童生徒の実態に応じた支援の実現につなげることができた。</p> <p>【指導助言内容（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度始めにおける配慮を要する児童生徒への対応について ・個に応じた場の設定や学習活動の見える化について 等 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
巡回相談実施回数	各校2回	各校2回	A	
課題・今後の取組	<p>引き続き、臨床心理士による巡回相談を実施する。</p> <p>巡回相談では、担任に対する個別指導だけでなく、全体会を設けて指導助言の場を増やしていく。</p>			

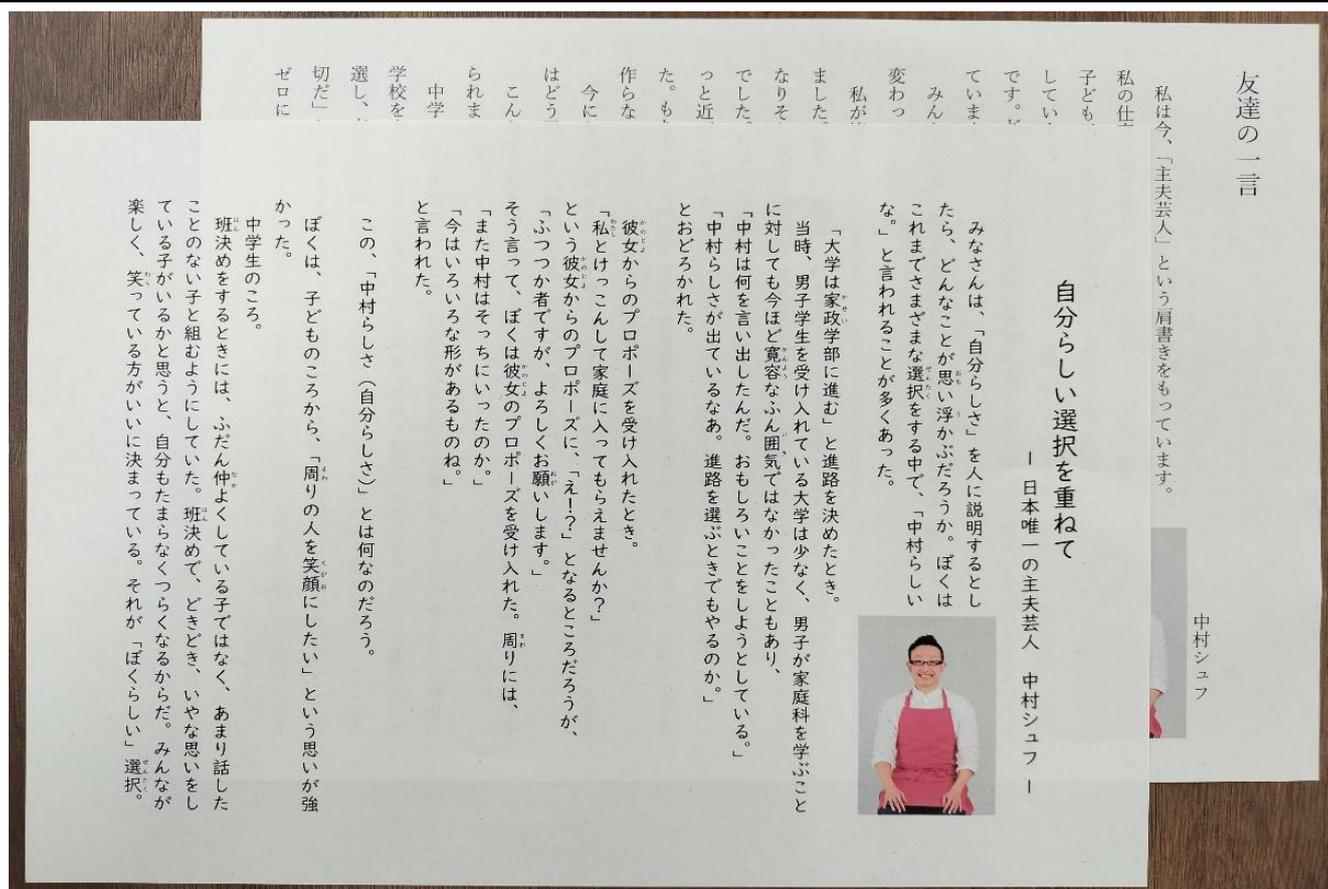
基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成																							
施策	6	多様なニーズに対応した教育の推進																							
取組	2	通級指導教室の充実	所管	教育指導課																					
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項																						
	1,224,000	1,156,145																							
実施状況	<p>●通級指導教室では、一人一人に寄り添いながら、「学力の向上」や「対人関係能力の向上」、「発音や話し方」について指導・支援を行った。</p> <p>【通級指導教室担当者連絡協議会】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催日</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1回</td> <td>7月25日</td> <td>1学期の成果と課題について</td> </tr> <tr> <td>2回</td> <td>10月29日</td> <td>深谷市への視察（難聴・言語）</td> </tr> <tr> <td>3回</td> <td>11月13日</td> <td>深谷市への視察（発達・情緒）</td> </tr> <tr> <td>4回</td> <td>12月18日</td> <td>2学期の成果と課題について</td> </tr> <tr> <td>5回</td> <td>1月27日</td> <td>深谷市への視察（難聴・言語）</td> </tr> <tr> <td>6回</td> <td>3月18日</td> <td>3学期の成果と課題、次年度について</td> </tr> </tbody> </table>					開催日	内容	1回	7月25日	1学期の成果と課題について	2回	10月29日	深谷市への視察（難聴・言語）	3回	11月13日	深谷市への視察（発達・情緒）	4回	12月18日	2学期の成果と課題について	5回	1月27日	深谷市への視察（難聴・言語）	6回	3月18日	3学期の成果と課題、次年度について
	開催日	内容																							
1回	7月25日	1学期の成果と課題について																							
2回	10月29日	深谷市への視察（難聴・言語）																							
3回	11月13日	深谷市への視察（発達・情緒）																							
4回	12月18日	2学期の成果と課題について																							
5回	1月27日	深谷市への視察（難聴・言語）																							
6回	3月18日	3学期の成果と課題、次年度について																							
成果指標	目標値	実績値	評価																						
通級指導教室担当者連絡協議会 実施回数	6回	6回	A																						
課題・今後の取組	<p>通級指導教室の充実のため、町教育委員会による訪問を月1回実施する。</p>																								

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	6	多様なニーズに対応した教育の推進		
取組	3	幼保小・小中連携連絡協議会	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●幼保小・小中の教職員が連携し、就学・進学等によって環境が変化する児童生徒へのより良い支援の在り方についての研究を深めた。また、教育サポートセンターの臨床心理士からの指導助言を行った。</p> <p>●各協議会では、幼保小・小中の教職員が参加し、小学1年生や中学1年生の実態の共有、就学・進学前在籍校からの情報提供等を行った。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
協議会実施回数	各小学校で1回 各中学校区で1回	各小学校で1回 各中学校区で1回	A	
課題・今後の取組	本協議会の実施により、幼保小・小中の教職員間の連携強化を図る。就学・進学等によって環境が変化する児童生徒へのより良い支援の在り方について研究を深めるとともに、専門家からの指導助言を受け、小1プロブレムや中1ギャップの解消を図る。			

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	6	多様なニーズに対応した教育の推進		
取組	4	介助サポーターの配置	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	49,978,000	42,046,852		
実施状況	<p>●インクルーシブ教育の推進と、一人一人の教育的ニーズに応じた指導を提供するため、介助サポーターを22人配置し、特別な支援や配慮が必要な児童生徒へのサポートを行った。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
全小・中学校における 介助サポーター配置率	100%	100%	A	
課題・今後の取組	引き続き、介助サポーターを配置し、特別な支援や配慮が必要な児童生徒へのサポートを行う。介助サポーターに合理的配慮について事前に情報提供し、一人一人の教育的ニーズに応じた支援を提供できるようにする。			

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	7	心をはぐくむ教育の推進		
取組	1	道徳教育の充実	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●町出身で日本唯一と言われる主夫芸人の中村シュフ氏を題材に、独自教材による授業を各校で実施した。令和6年度は対象を拡大し、小学3～中学3年生を授業対象とした。</p> <p>【教材テーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校「自分らしい選択を重ねて－日本唯一の主夫芸人 中村シュフー」 ・中学校「友達の一言」 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
独自教材による授業実施回数	小学3年生から中学3年生までの各学級で1回以上	小学3年生から中学3年生までの各学級で1回	A	
課題・今後の取組	インタビュー等を綿密に行い、児童生徒がより自分自身のこととして捉え、主体的に考える力を育めるような独自の道徳教材を作成する。			



中村シュフ氏へのインタビューを基に作成した教員手作りの道徳教材

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	7	心をはぐくむ教育の推進		
取組	2	「道徳のまち・寄居」道徳講演会の実施	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	116,000	115,500		
実施状況	<p>【道徳講演会の実施状況】</p> <p>開催日：12月10日 場所：城南中学校体育館</p> <p>講師：中村シュフ氏（町出身で日本唯一と言われる主夫芸人）</p> <p>内容：自身の人生のターニングポイントでは、自分らしさを大切に判断してきたことを語り、自分らしく生きてほしいと話した。</p> <p>※城南中学校の生徒は会場、その他児童生徒は、各校の教室等でオンラインにより視聴した。（小学3～中学3年生 約1,500人）</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
参加者数	1,050人	1,500人	A	
課題・今後の取組	引き続き、道徳講演会を実施する。			

参加した児童生徒からの感想

<p>【小学生】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分自身が自分のことを大切にすることが大事ということが分かった。 ・自分らしさを大切にすることは、自分の人生の道を見つけるということだと思いました。 <p>【中学生】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・僕は自分に自信がなく、周りに流されがちでしたが、中村シュフさんの話を聞いて、自分らしさを探して自分の考えを生かしながら生活をしていきたいなと思いました。 ・夢をバカにされたり、笑われても、自分が目指した夢に向かう姿はすごくカッコいいなと思いました。 ・進路で悩むことがたくさんあるので、自分のやりたいこと、自分が求めたことを信じて自分らしさをもとに頑張りたいと思いました。
--

12月10日に実施した中村シュフ氏による道徳講演会の様子



点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	7	心をはぐくむ教育の推進		
取組	3	「読書通鳥」の活用	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●全児童に「読書通鳥」を配布した。児童の読書意欲を高めるため、100冊達成するごとに図書館から認定書を発行した。</p> <p>●年間平均貸出数 小学1～3年生：62.0冊（前年度比0.5冊減） 小学4～6年生：35.5冊（前年度比0.1冊増）</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
読書通鳥100冊達成認定書の発行数	330枚	186枚	B	
課題・今後の取組	<p>周知不足により目標値に届かなかった。令和7年度は児童の読書意欲の向上のため、図書館や小学校で「読書通鳥」の周知を図る。</p> <p>なお、目標値の設定は、過去の実績値や児童数の減少等による影響を踏まえ検討を図る。</p>			

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	7	心をはぐくむ教育の推進		
取組	4	読書活動の支援	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●児童の読書活動を支援するため以下の取組を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各小学校への移動図書館「たまよど号」の巡回 ・図書館利用カードの発行（対象：小学1年生） ・電子図書館の利用促進 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
移動図書館巡回数	各小学校18回	各小学校18回	A	
課題・今後の取組	<p>児童の読書活動を支援するため、児童の図書館利用カードの発行と電子図書館の利用登録を促進する。また、各小学校へ移動図書館「たまよど号」の巡回を行う。</p>			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	8	いじめ・不登校防止対策の推進と生徒指導の充実		
取組	1	かわせみ教室による不登校児童生徒への支援	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	6,527,000	6,334,366		
実施状況	<p>●かわせみ教室には、不登校または不登校傾向にある児童生徒が通級している。心理的な安定や基本的な生活習慣の育成、社会性を身に付けることを重視して指導している。</p> <p>●不登校、または不登校傾向にある児童生徒への支援の選択肢の一つとして、入級手続きの詳細や活動内容について、定期的に学校に情報提供を行った。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
不登校児童生徒のかわせみ教室入級率	25%以上	23%	A	
課題・今後の取組	入級児童生徒に対し、心理的な安定や基本的な生活習慣の育成、社会性を身に付けることを重視して指導する。また、学校への情報提供や入級手続きに関する連絡調整を継続して実施する。			

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	8	いじめ・不登校防止対策の推進と生徒指導の充実		
取組	2	いじめ問題対策連絡協議会の開催	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●いじめの早期発見、迅速な対応等について学校間で情報を共有するため、いじめ問題対策連絡協議会を2回実施した。</p> <p>【協議会の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回会議 開催日：7月17日 議題：寄居町のいじめ対策について ・第2回会議 開催日：2月20日 議題：各校の1年間の様子について 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
協議会実施回数	2回	2回	A	
課題・今後の取組	<p>いじめの早期発見や迅速な対応を図るため、第1回会議は年度当初に実施し、学校と関係機関で共通認識を持つ。</p> <p>引き続き、警察等の指導・助言を学校のいじめ問題に対する指導に生かしていく。</p>			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	8	いじめ・不登校防止対策の推進と生徒指導の充実		
取組	3	教育サポートセンター事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	5,465,000	5,391,979		
実施状況	<p>●幼稚園・保育園と小学校との円滑な引継ぎを図るため、相談員が定期的に幼稚園や保育園を訪問し、就学前児童の情報を収集して各小学校に提供した。</p> <p>●子育てに関する保護者の悩みについて、電話相談や来所相談を行うとともに、必要に応じてかわせみ教室にも情報を提供した。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
幼・保・小・中への訪問回数	100回以上	145回	A	
課題・今後の取組	<p>就学前児童等の情報収集のため、引き続き訪問を実施する。</p> <p>また、子育てに関する保護者の悩みについて、電話相談や来所相談を行う。</p>			

教育サポートセンター対応件数

（単位：件）

区分	6年度	5年度
電話相談	36	49
来所相談	20	19
専門機関等との連携	664	702
合計	720	770

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	8	いじめ・不登校防止対策の推進と生徒指導の充実		
取組	4	さわやか相談員配置事業	所管	教育指導課
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項
		9,792,000	9,773,207	さわやか相談員配置事業負担金
実施状況	<p>●各中学校において、相談室を利用している生徒からの相談や、保護者との面談等を実施し学級復帰に向けて支援した。</p> <p>●さわやか相談室の機能や実態について周知するため、さわやか相談員便りを発行した。</p> <p>【さわやか相談員便りの発行状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さわやか相談室の業務内容について ・悩み相談について 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
さわやか相談員便りの発行回数	学期に1回	学期に1回	A	
課題・今後の取組	<p>引き続き、各中学校に相談員を配置し保護者との面談等を行う。</p> <p>また、教育サポートセンター相談員と連携し、課題のある生徒についての情報を共有するとともに、さわやか相談員便りを発行し、さわやか相談室の機能や実態について周知を図る。</p>			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	8	いじめ・不登校防止対策の推進と生徒指導の充実		
取組	5	自殺予防	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●夏季休業前の1週間を「命を大切に作る週間」として位置付け、以下の取組を実施した。</p> <p>【取組状況（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業（道徳）での指導（内容：主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること） ・全校朝会や集会（長期休業前後）での校長講話の実施 ・全保護者に学校の取組を周知 ・自殺予防に関する校内研修の実施 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
自殺予防に向けた道徳授業の実施回数	各校各学級1回以上	各学級1回	A	
課題・今後の取組	5月の連休明けや夏季休業明けに不登校児童生徒や自殺者が多い傾向を踏まえ、令和7年度は、各学級で3回実施（5月の連休明け、夏季休業前、夏季休業後）することを目標とする。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	9	人権を尊重した教育の推進		
取組	1	人権教育研究委嘱	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	150,000	150,000		
実施状況	<p>●委嘱研究校：男衾中学校（令和5、6年度） 鉢形小学校（令和6、7年度）</p> <p>●2年間の研究の中で人権問題を正しく理解し、人権感覚を磨き、様々な人権課題を解決しようとする児童生徒を育成するとともに、指導法や指導内容等を各校に共有した。</p> <p>【研究発表会】（開催日：1月30日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表校：男衾中学校 ・研究主題：多様性や自他を認める人権教育の推進 ～「探究や協働」の視点で生徒一人一人の学びをつくる～ 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
研究委嘱発表実施回数	1回	1回	A	
課題・今後の取組	令和6、7年度は鉢形小学校、令和7、8年度は寄居中学校に委嘱する。研究内容や指導法、指導内容等を各校に普及する。			

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	9	人権を尊重した教育の推進		
取組	2	同和教育指導案データ集約と活用	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●同和問題を人権教育の重要な柱とし、町共通の指導計画の活用や研修を通して、全教員が同様に同和問題の授業を実施できるようにした。</p> <p>【授業の実施状況（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校：渋染一揆について、全国水平社宣言について（小学6年生 社会）等 ・中学校：江戸時代の身分制度について（中学2年生 歴史） 基本的人権が尊重される社会の実現について（中学3年生 公民）等 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
各校で同和問題を取り上げる授業の実施回数	各校2回以上	各校2回以上 (平均4.9回)	A	
課題・今後の取組	引き続き、社会、歴史等の教材により同和問題に対する授業を展開する。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成														
施策	10	健康の保持増進と体力の向上														
取組	1	体力向上推進委員会の充実	所管	教育指導課												
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項													
	72,000	72,000														
実施状況	<p>●児童生徒の健やかな体の育成を図るため、体力向上推進委員会を開催した。会議では、各校や町全体の体力の課題を分析し、その分析結果を基に体力向上に向けた取組について協議した。</p> <p>【体力向上推進委員会の開催状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催日</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1回</td> <td>5月7日</td> <td>今年度の活動方針・救命教育について</td> </tr> <tr> <td>2回</td> <td>7月1日</td> <td>体力テストの結果について（考察）</td> </tr> <tr> <td>3回</td> <td>2月17日</td> <td>活動のまとめ</td> </tr> </tbody> </table>					開催日	内容	1回	5月7日	今年度の活動方針・救命教育について	2回	7月1日	体力テストの結果について（考察）	3回	2月17日	活動のまとめ
		開催日	内容													
	1回	5月7日	今年度の活動方針・救命教育について													
	2回	7月1日	体力テストの結果について（考察）													
3回	2月17日	活動のまとめ														
成果指標	目標値	実績値	評価													
新体力テスト総合評価 A + B + Cの割合	小学校男女95%以上	小学校男女90%	A													
	中学校男女90%以上	中学校男女81%	A													
課題・今後の取組	児童生徒の課題を分析し、その分析結果をもとに体力向上に向けた取組を各校で実施することにより、新体力テストの総合評価の向上を図る。															

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	10	健康の保持増進と体力の向上		
取組	2	栄養教諭の学校巡回指導による食育の推進	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●各校で栄養教諭が巡回指導を実施し、食育の充実を図った。</p> <p>【授業内容（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食センターを知ろう（小学1年生） ・バランスよく食べよう（小学3年生） ・成長期に必要な栄養について（中学2年生） 			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	食育に関する授業実施回数	70回以上	78回	A
	課題・今後の取組	全学年を対象として、各校で栄養教諭が巡回指導を実施し、食育の充実を図る。		

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	10	健康の保持増進と体力の向上		
取組	3	部活動指導員の配置	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	3,005,000	2,024,877	部活動指導員活用事業補助金	
実施状況	<p>●中学校に合計で3人の部活動指導員を配置した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寄居中学校：女子バスケットボール部（1人） ・城南中学校：女子ソフトテニス部（1人） ソフトボール部（1人） <p>●指導経験が豊富な指導員を配置することで、生徒への専門的な技術指導のほか、教員の負担軽減を図ることができた。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
配置人数	各中学校に1人以上	3校中2校に配置	B	
課題・今後の取組	<p>令和6年度は3人を配置したものの、3校中2校の配置となったためB評価となった。</p> <p>引き続き部活動指導員を配置し、生徒への専門的な技術指導と、教員の負担軽減を図る。</p>			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	11	教職員の資質・能力の向上		
取組	1	教職員の福井県派遣事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	163,000	138,140		
実施状況	<p>●全国学力・学習状況調査の成績が上位である福井県に教員2人（小・中学校各1人）を派遣した。（派遣期間：3日間）</p> <p>●派遣教員は事後に学力向上研修会において各校へ報告した。</p> <p>【派遣報告会の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報告内容 福井県独自の学力調査について 教室内のユニバーサルデザインについて <p>※オンライン配信も実施し、全教職員が派遣事業の報告を視聴した。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
研修会の実施回数	学力向上推進委員会等で1回	1回	A	
	各校1回	1回	A	
課題・今後の取組	令和7年度も2人の教員を福井県へ派遣する。また、派遣報告は、学力向上研修会において実施するとともに、オンラインで配信することにより、全教職員への共有を図る。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	11	教職員の資質・能力の向上		
取組	2	人権教育研修会	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●教職員を対象とした人権教育研修会や大里地区人権教育研究集会を実施し、各種人権課題に対する教職員の意識の高揚や人権感覚の育成を図った。</p> <p>【研修会実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：8月7日（人権教育研修会） 国や県の人権教育の動向について ・開催日：8月22日（大里地区人権教育研究集会） インターネットによる人権侵害について、学校における人権教育の推進について 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
教職員を対象にした研修会の実施回数	2回以上	2回	A	
課題・今後の取組	フィールドワーク（現地研修）形式等の人権教育研修会を実施し、各種人権課題に対する教職員の意識の高揚や人権感覚の育成を図る。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	11	教職員の資質・能力の向上		
取組	3	体力向上講演会	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●体育授業の指導力向上や体育指導における幅広い知識の習得を目的に、体力向上講演会を開催した。（対象：小学校教員、中学校保健体育科教員）</p> <p>【講演会の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：7月25日　・場所：役場6階会議室 ・講師：橋本 雅之氏（元北部教育事務所長） ・演題：38年間の教職で学んだこと 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
体力向上講演会の実施回数	1回	1回	A	
課題・今後の取組	引き続き、教員の体育授業の指導力向上や体育指導における幅広い知識の習得を目的に、体力向上講演会を実施する。			



7月25日に実施した橋本 雅之氏による体力向上講演会の様子

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	11	教職員の資質・能力の向上		
取組	4	体育実技講習会	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●県の各運動領域の研修会に参加した教員が各校の教員に実技伝達を行った。</p> <p>【実技講習会実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：7月31日 ・内容：体づくり運動・保健について、 ボール運動について、表現運動について 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
実技講習会実施回数	1回	1回	A	
課題・今後の取組	<p>県の各運動領域の研修会に参加した教員が、各校の教員に実技を伝達するため、引き続き実技講習会を開催する。</p>			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	11	教職員の資質・能力の向上		
取組	5	不祥事防止	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●教職員の不祥事根絶を図るため、以下の取組を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県教育委員会作成の、不祥事防止研修プログラムを活用した、教職員研修の実施 ・町内教頭研究協議会における管理職対象の不祥事防止研修の実施 ・各校における不祥事根絶に向けた研修計画の策定 ・報道発表資料を活用した当事者意識の醸成 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
教職員研修会実施回数	各校10回以上	各校10回以上	A	
課題・今後の取組	<p>不祥事防止研修プログラム等を活用した教職員研修を充実させ、教職員に当事者意識を醸成し、不祥事の未然防止に努める。教職員研修については、ショート研修を各校15回以上を目標に実施することで、教職員の意識の低下を防ぐ。</p>			

● 教職員研修会実施状況

（単位：回）

学校名	実施回数	主な研修内容
寄居小	12	個人情報の取扱い、交通事故防止、わいせつ事故防止
桜沢小	10	体罰の防止、不適切な指導防止、会計・金銭事故防止
用土小	12	安全教育、不同意性交等罪・不同意わいせつ罪について
折原小	12	不適切なSNS・電子メールの使用、ハラスメント防止
鉢形小	12	妊娠、出産、育児又は介護に関するハラスメント防止、情報セキュリティ
男衾小	12	コンプライアンス意識の醸成、危機管理マニュアルの確認
寄居中	12	教職員の人権感覚の育成、著作権法について
城南中	13	教職員の懲戒規定、当事者意識の醸成、交通事故防止
男衾中	13	性犯罪・性暴力について、パワー・ハラスメント防止

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	12	学校の組織運営の改善		
取組	1	学校評価の効果的な活用	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●「教育の質の保証・向上」、「学校運営の改善」、「信頼される開かれた学校づくり」という学校評価の目的を果たすため、学校評価を教職員の自己評価シートの達成目標としての活用や、ICTを活用するなどにより、課題の早期発見・早期解決を図った。</p> <p>●学校評価について地域へ公表、公開することにより、保護者との連携協力を推進した。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
学校評価実施回数	各校1回以上	各校1回以上 (平均1.6回)	A	
課題・今後の取組	引き続き、ICTを活用し教職員の負担軽減を図る。令和7年度は各校2回の実施を目標とする。			

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	12	学校の組織運営の改善		
取組	2	働き方改革の推進	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●学校における働き方改革を推進するため、「寄居町立学校における働き方改革基本方針」に基づき教職員の負担軽減を図った。</p> <p>【取組状況（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定時退勤ウィークの設定 ・ 出退勤システムの活用（時間外在校等時間の見える化） 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
時間外在校等時間 年360時間を超えない教員の割合	100%	61%	B	
課題・今後の取組	令和6年度は、調査対象171人中104人が指標を達成した。これは令和5年度比+6.9%であり、成果が表れている一方、目標の達成には至っていない。 各校で働き方改革の研修を一層充実させるとともに、管理職による個別の声掛けに重きを置き、時間外在校等時間年360時間を超えない教員の割合100%を目指す。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	13	児童生徒の安全・安心の確保		
取組	1	安全教育の推進	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●児童生徒が安全・安心な学校生活が送れるよう、各家庭と連携を密にして、いじめを含めた学校事故全般に対して未然防止・早期発見・早期対応を行った。</p> <p>【研修の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：各校学期に1回 ・内容：事故発生時の連絡体制について、水泳事故の防止について、アナフィラキシー対応について 等 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
危機管理マニュアルを使用した教職員研修実施回数	各校学期に1回以上	各校学期に1回	A	
課題・今後の取組	安全教育に対する教職員の意識を高めるため、危機管理マニュアルを使用した教職員研修を各学期に1回実施する。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	13	児童生徒の安全・安心の確保		
取組	2	救命教育の推進	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	1,602,000	1,320,000		
実施状況	<p>●「子どもたち一人一人が救命士！！ ～いざという時に行動にうつせる児童生徒の育成～」を教育目標とし、緊急時に正しい行動がとれる児童生徒の育成に取り組んだ。</p> <p>●教育委員会で小学1～6年生、中学生の学習指導案及び資料を作成し、共通の資料を基に授業が実施できるようにした。</p> <p>【各学年の指導案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学1、2年生：「たおれている人をたすけよう」 ・小学3年生：「AEDのなぞをとけ！」 ・小学4年生：「倒れている人を助けよう！」 ・小学5年生：「AEDマスターになろう！！」 ・小学6年生：「正しい心肺蘇生法を身に付けよう！」 ・中学生：「傷害の防止（応急手当の意義と実習）」 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
救命教育に関する授業実施回数	各校各学級で1回	各校各学級で1回	A	
課題・今後の取組	児童生徒のスキルやマインドを一層育むことを目標に、各校の各学級において救命教育に関する授業を実施する。			



救命教育の授業の様子

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	13	児童生徒の安全・安心の確保		
取組	3	ICTを活用した防災・防犯体制の強化	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●緊急時に安全かつ迅速に児童生徒を家庭に引き渡すため、各校ホームページの「緊急時連絡サイト」や連絡ツール「tetoru」を活用し、引き渡し訓練を実施した。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
ICTを活用した避難訓練の実施回数	1回以上	1回	A	
課題・今後の取組	安全かつ迅速に児童生徒を家庭に引き渡すことができるよう、ICTを活用した訓練を継続して実施する。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	13	児童生徒の安全・安心の確保		
取組	4	AEDの屋外移設（救命処置の迅速化）	所管	教育総務課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	2,417,000	2,187,900		
実施状況	<p>●AED収納ボックスを購入し、学校の屋外に設置することで、児童生徒等が心肺停止に陥った場合でも素早い対応が取れる環境を整えた。</p> <p>●屋外に設置したことにより、24時間365日誰でも利用が可能な環境を整備した。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
設置学校数	9校	9校	A	
課題・今後の取組	AEDの屋外設置により、迅速な救急救命を行える環境を維持する。			

AED屋外移設状況（例）



鉢形小学校：児童昇降口脇に設置



男衾中学校：職員用昇降口前に設置

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	13	児童生徒の安全・安心の確保		
取組	5	食物アレルギーに対応した給食の提供	所管	教育総務課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	－	－		
実施状況	<p>●児童生徒ごとの食物アレルギーについて把握し、その内容に応じ、牛乳の停止や詳細なアレルギー対応献立表を作成した。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
食物アレルギーによる事故件数	0件	0件	A	
課題・今後の取組	引き続き、事故を起こさないようアレルギー対応献立表を作成する。			

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	14	教育環境の整備・充実		
取組	1	学校施設等の適正な維持管理	所管	教育総務課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	33,458,000	31,876,336		
実施状況	<p>●学校施設の適切な維持管理を図るため、建築基準法第8条の建築物の維持保全及び12条に基づく定期点検業務に準じた点検業務を実施した。</p> <p>●今後の修繕計画作成にあたり、点検結果から、危険度・緊急性を踏まえた指摘概要書を作成した。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
建築物定期点検実施校数	8校	8校	A	
課題・今後の取組	点検結果による指摘概要書及び、文部科学省作成の学校施設の維持管理に関する手引及びガイドブック等に基づき、適切な維持管理により、施設の安全対策を図る。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	14	教育環境の整備・充実		
取組	2	学校施設の長寿命化・集約化の推進	所管	教育総務課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	715,895,000	686,344,823	学校施設環境改善交付金	
実施状況	<p>●城南中学校区の学校再編整備にあたり、以下の経緯を経て学校再編整備方針及び統合実施計画を策定した。</p> <p>【計画策定の経緯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内学校長からの意見聴取 ・パブリック・コメントの実施 ・町議会からの提言 ・住民説明会の実施 ・総合教育会議で町長との意見調整 <p>●（仮称）寄居町立城南小学校建設及び城南中学校改修設計業務を実施した。基本設計では、小中同一敷地のメリットを生かすとともに、既存の中学校校舎を最大限有効活用し、小学校校舎をコンパクトに抑えた計画とした。</p> <p>●男衾中学校長寿命化改修事業は、計画どおり西校舎の工事が完成し事業が完了した。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
地元説明会実施回数	2回	1回	B	
課題・今後の取組	<p>（仮称）寄居町立城南小学校建設及び城南中学校改修設計業務において、教職員や統合準備委員会での意見を踏まえ実施設計を実施する。</p> <p>また、校歌、校章、通学体制について、引き続き統合準備委員会等で協議する。</p>			



5月9日に城南中学校体育館で実施した
住民説明会の様子



工事完了後の男衾中学校（校舎外観）

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	14	教育環境の整備・充実		
取組	3	第3子以降の給食費無償化	所管	教育総務課
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項
		9,383,000	9,374,289	
実施状況	<p>●多子世帯の経済的負担を軽減し、子育て支援を推進するため、学校給食費補助金を交付した。</p> <p>【決算額の内訳】 小学校分：166人 7,223,680円 中学校分：41人 2,150,609円</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
学校給食費補助金の広報周知回数	2回以上	2回	A	
課題・今後の取組	引き続き補助金を交付し、子育て支援を推進する。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	14	教育環境の整備・充実		
取組	4	児童生徒の就学支援の推進	所管	教育総務課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	22,969,000	21,208,113	要保護児童(生徒)援助費補助金 特別支援教育就学奨励費補助金	
実施状況	<p>●要保護及び準要保護の家庭への就学援助費支給のほか、経済的な理由により、高等学校等での修学が困難な方に修学資金補助金を支給した。</p> <p>●要保護家庭には修学旅行費を援助したほか、準要保護家庭には学用・通学用品費、修学旅行費、学校給食費、オンライン学習通信費を援助し、家庭の経済的負担軽減を図った。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
就学援助制度等の広報周知回数	2回以上	3回	A	
課題・今後の取組	引き続き広報誌やホームページ等により制度の周知を行い、就学費用の一部を援助し経済的負担の軽減を図る。			

就学援助費支給人数・支給額

（単位：人、千円）

区分		6年度	5年度	増減
要保護及び準要保護児童 就学援助費（小学校費）	人数	166	167	△ 1
	支給額	10,835	10,811	24
要保護及び準要保護生徒 就学援助費（中学校費）	人数	85	107	△ 22
	支給額	10,373	10,648	△ 275
合計	人数	251	274	△ 23
	支給額	21,208	21,459	△ 251

就学奨励費支給人数・支給額

（単位：人、千円）

区分		6年度	5年度	増減
特別支援教育就学奨励費 （小学校費）	人数	25	18	7
	支給額	730	593	137
特別支援教育就学奨励費 （中学校費）	人数	6	5	1
	支給額	191	352	△ 161
合計	人数	31	23	8
	支給額	921	945	△ 24

修学資金補助人数・支給額

（単位：人、千円）

区分	6年度	5年度	増減
人数	61	59	2
支給額	3,370	3,370	0

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	14	教育環境の整備・充実		
取組	5	電子図書館の整備・充実	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	1,860,000	1,859,786		
実施状況	<p>●利用者ニーズに応えるコンテンツを339点購入し、学校や自宅でいつでも利用できる電子図書館の整備・充実に努めた。</p> <p>●2週間に1度を目安にトップ画面の特集を更新し、「小学生・中学生向けコーナー」を特集し、情報を発信した。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
電子図書貸出数	7,000点	8,133点	A	
課題・今後の取組	引き続き利用者ニーズに応えるよう電子図書館の整備・充実に努め、更なる利用促進を図る。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	15	地域と連携・協働した教育の推進		
取組	1	小学校巡回企画展の実施	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	20,000	20,000		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●「主体的・対話的で深い学び」の実現のため、県立自然の博物館と連携して小学校巡回企画展を実施した。 ●6月に桜沢小学校、11月に男衾小学校で開催した。 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
巡回企画展実施回数	2回 (桜沢小・男衾小)	2回 (桜沢小・男衾小)	A	
課題・今後の取組	引き続き小学校巡回企画展を開催する。3年間で各小学校を一巡する計画とし、令和7年度は用土小学校と折原小学校で実施する。			



小学校巡回企画展の様子（桜沢小学校）

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	15	地域と連携・協働した教育の推進		
取組	2	学校運営協議会の充実	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	490,000	454,560		
実施状況	<p>●学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを推進し、質の高い学校教育の実現を図った。</p> <p>●各中学校区において、学校運営協議会の活動内容等をホームページへ掲載し、特色ある学校づくりについて地域へ周知した。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
協議会のホームページへの掲載回数	各中学校区毎に3回以上	各中学校区で4回以上	A	
課題・今後の取組	引き続き、地域と一体となって特色ある学校づくりを推進するため、活動内容等についてホームページへ掲載し地域へ周知を図る。			

会議の開催とホームページ掲載状況

中学校区	学校運営協議会開催数	ホームページ掲載数
寄居中学校区	4回	4回
城南中学校区	4回	4回
男衾中学校区	5回	5回

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	15	地域と連携・協働した教育の推進		
取組	3	学校応援団推進事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	90,000	90,000		
実施状況	<p>●学校・家庭・地域が一体となって学校の活性化を図り、家庭や地域の教育力を向上させた。</p> <p>【活動状況（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ運動、花いっぱい運動、読み聞かせ、昔遊び等 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
学校応援団の教育活動での活用回数	各校5回以上	5回以上：8校 2回：1校	A	
課題・今後の取組	子どもたちの豊かな学びに資するとともに、学校環境の整備・改善を図るため、学校応援団を教育活動で5回以上活用する。			



学校応援団の活動状況（読み聞かせ）

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	15	地域と連携・協働した教育の推進		
取組	4	寄居町青少年健全育成町民会議との連携	所管	生涯学習課
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項
		432,000	432,000	
実施状況	<p>●青少年健全育成町民会議と連携し、以下の青少年健全育成事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年の非行・被害防止の呼びかけ、啓発物の配布 ・道徳講演会の開催 等 <p>●青少年の非行・被害防止特別強調月間に寄居・城南・男衾の各中学校区で通学する学生等に対して「非行・被害防止キャンペーン」を実施した。</p>			
成果指標		目標値	実績値	評価
非行・被害防止キャンペーン参加者数		100人	128人	A
課題・今後の取組	引き続き、青少年健全育成事業を町青少年健全育成町民会議と連携して実施する。			

● 非行・被害防止キャンペーン実施状況

- ・ 寄居地区 6月25日（桜沢駅）、28日（寄居駅）、7月12日（用土駅）
- ・ 城南地区 7月11日、12日（鉢形駅）
- ・ 男衾地区 7月5日（男衾駅）



7月12日に実施した非行・被害防止キャンペーンの様子
（鉢形駅前啓発品を登校途中の学生に配布）

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	Ⅳ	家庭・地域の教育力の向上		
施策	15	地域と連携・協働した教育の推進		
取組	5	子どもギネス事業	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	35,000	0		
実施状況	<p>●体力向上や心身の健全な発育を目的として実施した。</p> <p>●新体力テストの結果に対し、自己目標達成度合に応じて町独自のレベル認定証を交付した。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
認定証の交付数	600枚	638枚	A	
課題・今後の取組	引き続き、小学校で実施される新体力テストの結果に対し町独自の認定証を交付する。			

がんばりレベル別認定証交付数

（単位：枚）

学年	レベル								合計
	1	2	3	4	5	6	7	8	
4年生	21	44	46	54	24	11	1	0	201
5年生	35	57	41	52	27	18	1	0	231
6年生	46	56	49	31	19	5	0	0	206
合計	102	157	136	137	70	34	2	0	638

県では、一人一人が目標を持って新体力テストに取り組めるよう、体力プロフィールシートを作成している。このシートでは、前年度の記録から目標が設定され、目標を達成するとコバトンが表示されるしくみとなっている。

本事業では、このコバトン数を活用し、コバトン数に応じて以下のとおり「がんばりレベル」を設定した。

■がんばりレベル

レベル1：コバトン数0～4

レベル5：コバトン数15～17

レベル2：コバトン数5～8

レベル6：コバトン数18～20

レベル3：コバトン数9～11

レベル7：コバトン数21～23

レベル4：コバトン数12～14

レベル8：コバトン数24

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	15	地域と連携・協働した教育の推進		
取組	6	投げ方教室の実施	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	35,000	0		
実施状況	●企業スポーツ部と学校の日程が合わず、中止した。			
成果指標	目標値	実績値	評価	
投げ方教室開催回数	各小学校1回	未実施	C	
課題・今後の取組	講師と受講者との日程調整により実施が左右されることから、令和7年度以降、事業の見直しを図る。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	15	地域と連携・協働した教育の推進		
取組	7	子ども博士検定	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	70,000	16,628		
実施状況	<p>●町に関する知識を深め、郷土愛を育むとともに、社会、文化、まちづくりなどに関心を持たせ、将来的に町の魅力を発信できる人材を育成するため、町の誇りである鉢形城のフィールドワーク等を実施した。</p> <p>●フィールドワーク後、19人の児童が子ども博士検定を受検し、3人の博士が誕生した。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
子ども博士検定参加人数	35人	19人	B	
課題・今後の取組	<p>・検定参加人数が目標値に達しなかった要因として、児童が参加する他の事業との日程調整が十分でなかったことが一因であると考えている。</p> <p>・引き続き、町の歴史・文化を学ぶフィールドワークを開催するとともに、日程にも注意し、参加者数の増加を目指す。</p>			

子ども博士検定の参加者数

（単位：人）

区分	寄居	桜沢	用土	折原	鉢形	男衾	合計	博士
6年度	6	5	2	0	3	3	19	3
5年度	5	4	1	0	1	0	11	3
増減	1	1	1	0	2	3	8	0



12月1日に実施した子ども博士検定の様子

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	15	地域と連携・協働した教育の推進		
取組	8	日本語教室の実施	所管	生涯学習課
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項
		6,000	5,250	
実施状況	<p>●毎週金曜日午後7時から中央公民館で、町内在住の外国人へ日常生活に必要な日本語の理解を深める活動を実施した。</p> <p>●令和6年度は、寄居地方ユネスコ協会やボランティア、町内在住の外国人の延べ531人が参加した。</p>			
成果指標		目標値	実績値	評価
開催回数		20回	42回	A
課題・今後の取組	案内チラシの掲示や、ホームページ等で周知を図り、参加者の更なる増加を図る。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	16	家庭教育支援体制の充実		
取組	1	家庭教育学級の推進事業	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	76,000	3,104		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●家庭やPTAと連携し、学校ごとに家庭教育学級を実施した。 ●中央公民館と連携し、子どもとその家族と一緒に参加できる家族向けの防災教室を実施した。紙で建物の簡易模型を製作し、建物の地震対策について学ぶ機会を作った。 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
開催回数	14回	17回	A	
課題・今後の取組	引き続き、家庭やPTAと連携し家庭教育学級の取組を推進する。また、中央公民館と連携し、子どもとその家族がふれあいながら参加できる家族向けの講座を開催する。			



7月21日に実施した家庭教育学級（建物の地震対策について）の様子

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	17	町民のニーズに対応した生涯学習環境づくり		
取組	1	中央公民館運営事業の充実	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	4,721,000	3,379,220		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●中央公民館主催で20講座を開催し、延べ860人が参加した。 ●気象予報士の平井信行氏を講師に招き文化講演会を開催し、356人が参加した。 ●とことん学び塾を開催し、計10回の講座や研修に延べ437人が参加した。 ●公衆無線LANを導入し、利用者の通信環境向上と利便性向上を図った。 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
学習講座・講演会の参加者数	2,680人	1,653人	B	
公衆無線LANの導入	年度内導入完了	年度内導入完了	A	
課題・今後の取組	町民のニーズに対応した各種講座・教室・講演を実施する。公衆無線LANの活用について、引き続き利用者に周知を図る。			

●公民館講座事業について

公民館講座の概要

（単位：回、人、千円）

	講座数	回数	参加者数	事業費
6年度	20	89	860	530
5年度	27	107	980	560
増減	△7	△18	△120	△30

とことん学び塾の概要

（単位：回、人、千円）

	回数	受講者数	参加者数	事業費
6年度	10	55	437	30
5年度	11	41	343	45
増減	△1	14	94	△15

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	17	町民のニーズに対応した生涯学習環境づくり		
取組	2	中央公民館や地域公民館との連携	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	5,332,000	4,068,193		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●各地域公民館で実施した132の講座や催事に、延べ37,999人が参加した。 ●各地域公民館と連携して二十歳式を開催し、214人が参加した。 ●各地域公民館で敬老会を開催し、2,997人が参加した。 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
地域公民館講座・二十歳式の参加者数	24,900人	38,213人	A	
課題・今後の取組	地域公民館が行う敬老会や講座及び教室等の開催を支援するとともに、地域公民館と連携して二十歳式を開催する。			

二十歳式の概要（単位：人、%、pt、千円）

	招待者数	出席者数	出席率	事業費
6年度	305	214	70.2	520
5年度	279	214	76.7	459
増減	26	0	△ 6.5	61

敬老会の参加者数と参加率（単位：人、%）

	市街地	西部	桜沢	折原	鉢形	男衾	用土	合計
参加者数	239	401	332	225	493	949	358	2,997
対象者数	543	903	749	457	977	1,776	698	6,103
参加率	44.0	44.4	44.3	49.2	50.5	53.4	51.3	49.1

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	17	町民のニーズに対応した生涯学習環境づくり		
取組	3	図書館事業の充実	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	44,490,000	42,635,803		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●年間291日開館し、65,683人が来館した。「図書館まつり」の開催や、小学5、6年生を対象とする「こども司書体験」、中学生から大学生を対象とする「夏のボランティア体験」を実施し利用促進を図った。 ●時季に応じた本の展示コーナーを設け、情報発信を行った。 ●メアリズビル公共図書館との交流事業として、来町した5人の高校生が選んだ絵本を贈った。 ●公衆無線LANを導入し、利用者の通信環境向上と利便性向上を図った。 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
貸出点数	240,000点	243,086点	A	
公衆無線LANの導入	年度内導入完了	年度内導入完了	A	
課題・今後の取組	図書館の利用促進を図るため、引き続き図書館まつり等のイベントを開催する。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	17	町民のニーズに対応した生涯学習環境づくり		
取組	4	社会教育施設の維持管理	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	52,195,000	50,884,570		
実施状況	<p>●施設の維持管理のため、以下の事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男衾コミュニティセンター 通路照明取付工事の実施により利用者の利便性向上を図った。 ・総合体育館・アタゴ記念館 空調設備の整備及びキュービクル更新のための基本設計業務を実施した。 ・中央公民館 エレベーター作業油交換等工事の実施により施設の維持管理に努めた。 ・鉢形城歴史館 空調設備更新工事の実施により施設の環境維持に努めた。 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
男衾コミュニティセンター通路照明取付工事	年度内完了	年度内完了	A	
総合体育館・アタゴ記念館空調設備新設及びキュービクル更新工事基本設計業務委託	年度内完了	年度内完了	A	
総合体育館・アタゴ記念館陸屋根防水工事	年度内完了	年度内完了	A	
中央公民館高圧受電設備更新工事	年度内完了	未実施 (方針転換のため)	C	
中央公民館エレベーター作業油交換等工事	年度内完了	年度内完了	A	
中央公民館空調設備更新実施設計業務委託	年度内完了	年度内完了	A	
鉢形城歴史館空調設備更新工事	年度内完了	年度内完了	A	
課題・今後の取組	<p>中央公民館高圧受電設備更新工事は令和7年度に中央公民館・町民ホール空調設備更新工事と一体で行うこととした。</p> <p>令和7年度は、桜沢コミュニティセンター空調機器交換工事、総合体育館・アタゴ記念館屋根補修工事等を実施予定。</p>			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	17	町民のニーズに対応した生涯学習環境づくり		
取組	5	社会教育施設の充実	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	2,184,000	2,083,305		
実施状況	●施設予約システムの管理運営と利用率向上のための周知を図った。			
	【施設予約の状況】			
	区分	予約件数	割合	
	システム申請件数	7,132件	55.2%	
窓口申請件数	5,778件	44.8%		
合計	12,910件	100.0%		
成果指標	目標値	実績値	評価	
予約システムの利用率	50%以上	55%	A	
課題・今後の取組	引き続き、システムの適切な維持管理に努めるとともに、町民の利用促進を図る。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	17	町民のニーズに対応した生涯学習環境づくり		
取組	6	生涯スポーツの推進	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	14,929,000	12,036,366	ふるさと創造資金事業補助金	
実施状況	<p>●各種スポーツ大会を開催した。</p> <p>●スポーツ協会やスポーツ少年団、地域公民館事業のスポーツ活動等を支援するとともに、全国大会出場等顕著な功績があった選手を懸垂幕の掲出等で顕彰した。</p> <p>●第70回記念寄居町駅伝競走大会を、合併70周年記念事業として開催した。</p> <p>【記念事業としての取組（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スターター・ゲストランナー・応援動画 小山司選手(SUBARU所属：男衾中出身) ・応援動画 設楽啓太選手・設楽悠太選手(いずれも西鉄所属：男衾中出身) ・その他 お囃子等の披露（宗像神社氏子青年会、和太鼓鑿翔華~蓮~） 「駅伝競走大会70年のあゆみ」の展示（Yotteco 2階） 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
町が主催・共催・後援する スポーツ大会数	25回	26回	A	
課題・今後の取組	引き続き、スポーツの推進・支援を行う。			



2月9日に実施した第70回記念寄居町駅伝競走大会の様子
スタート時の模様（写真左）とスターター・ゲストランナーの小山司選手（写真右）

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	18	文化財等の保存整備		
取組	1	鉢形城歴史館運営事業	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	51,592,000	49,974,513		
実施状況	<p>●鉢形城の更なる魅力向上と周知を図るため、以下の事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋季企画展「刀剣九百年来之物語～当世具足の美～」 ・鉢形城の桜・エドヒガンのライトアップ ・体験教室「勾玉づくり」 ・VRチャンバラ「VS北条氏邦」（VR（仮想現実）の世界で戦国武将になりきり、鉢形城主の北条氏邦へ挑戦） 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
来館者数	15,000人	15,441人	A	
課題・今後の取組	<p>鉢形城の更なる魅力向上と周知を図るため、企画展やイベントなどの普及活動を行う。寄居町合併70周年を記念して限定御城印を製作する。</p>			



企画展ポスター（写真左）とVRチャンバラの様子（写真右）

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	18	文化財等の保存整備		
取組	2	史跡鉢形城跡保存整備事業	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	64,753,000	63,956,564	社会資本整備総合交付金・史跡等買上げ事業補助金	
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●外曲輪地区の1筆を公有地化し、史跡の保護に努めた。 ●第1期整備で設置した防護柵について、寄居町公園施設長寿命化計画に基づき二の曲輪と三の曲輪の境の堀を囲む箇所の更新工事を行った。 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
鉢形城跡の公有地化	1件年度内購入	1件年度内購入	A	
防護柵更新工事	年度内完了	年度内完了	A	
課題・今後の取組	第1期整備で設置した防護柵について、寄居町公園施設長寿命化計画に基づき更新工事を引き続き進める。			

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	18	文化財等の保存整備		
取組	3	文化財の保存活用	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	12,685,000	8,587,393	町内遺跡発掘調査事業補助金	
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●町の文化財を後世に伝えるため、指定文化財の保存・維持に努めた。 ●開発に伴う埋蔵文化財の調査及び報告書刊行事業を進めた。 			
成果指標	目標値	実績値	評価	
指定文化財維持数	69件	69件	A	
課題・今後の取組	引き続き指定文化財の保存・維持に努める。また、開発に伴う埋蔵文化財の調査及び報告書刊行事業を継続して進める。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進																		
施策	19	芸術及び伝統文化の振興・継承																		
取組	1	芸術文化活動の推進	所管	生涯学習課																
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項																	
	891,000	512,882																		
実施状況	<p>●生涯学習まつりを開催し、86団体が参加した。</p> <p>参加団体数 (単位：団体)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>作品展示</th> <th>ステージ発表</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6年度</td> <td>37</td> <td>49</td> <td>86</td> </tr> <tr> <td>5年度</td> <td>33</td> <td>49</td> <td>82</td> </tr> <tr> <td>増減</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>					作品展示	ステージ発表	合計	6年度	37	49	86	5年度	33	49	82	増減	4	0	4
		作品展示	ステージ発表	合計																
6年度	37	49	86																	
5年度	33	49	82																	
増減	4	0	4																	
<p>●気象予報士の平井信行氏を講師に招き文化講演会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：10月20日 ・場所：寄居町民ホール ・演題：気象・防災情報の見方と使い方 ・参加者数：356人 <p>●その他、芸術文化団体が中央公民館で開催する美術展や展覧会等を支援した。</p>																				
成果指標	目標値	実績値	評価																	
生涯学習まつり参加団体数	91団体	86団体	A																	
課題・今後の取組	生涯学習まつりを開催し、各種団体が日々の活動の成果を発表する場を提供する。また、各種団体が中央公民館で開催する美術展や展覧会等の芸術文化活動を支援する。																			



10月20日に実施した平井信行氏による文化講演会の様子

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	19	芸術及び伝統文化の振興・継承		
取組	2	地域の伝統行事の保護・継承	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●文化芸術振興費補助金（地域文化財総合活用推進事業（地域の伝統行事等のための伝承事業））を活用し、寄居町文化財活用活性化実行委員会が補助金申請を行った1地区（常木）の山車修復について指導助言を行った。（補助金は文化庁から直接上記実行委員会へ交付）</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
山車修復件数	1件	1件	A	
課題・今後の取組	文化芸術振興費補助金を活用し山車修復を行う地区に対し、引き続き指導助言を行う。			

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	19	芸術及び伝統文化の振興・継承		
取組	3	文化活動団体への活動支援	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	517,000	447,000		
実施状況	<p>●町内の芸術・文化活動を支援・啓発するため、産業文化祭の出品・参加補助、展覧会等の情報を広報誌に掲載するなど文化活動を支援した。</p> <p>●寄居町教育振興に関する補助金等交付要綱に基づき、文化系の補助対象団体へ補助金を交付した。</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
文化活動団体数	15団体	14団体	A	
課題・今後の取組	引き続き、町内の芸術・文化活動を支援・啓発するため、補助金を交付する。			

点検・評価シート（対象：令和6年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	20	自然資源の保存・継承		
取組	1	健全な自然環境の保全	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●鉢形城の桜・エドヒガン（氏邦桜）を中心に県・町指定天然記念物の保護・維持を図った。</p> <p>（正龍寺玉垂のカエデ、ゴヨウツツジ自生地、ミミカキグサとモウセンゴケ自生地、荒川の青岩礫岩、高野槇、鉢形城の桜・エドヒガン、赤浜中戸のヤブツバキ、塚田三嶋神社のヤブツバキ、姥宮神社の大杉 計9件）</p>			
成果指標	目標値	実績値	評価	
県・町指定天然記念物維持数	9件	9件	A	
課題・今後の取組	引き続き、天然記念物の保護・維持を図る。			

5 識者の評価並びに意見・提言(識者:笠原 康男 氏)

1 はじめに

令和6年度の寄居町教育委員会事務の管理及び執行は、猛暑等に見舞われるなか教育活動の精査が行われていることがうかがわれます。コロナ対策として方法や内容を見直して取り組んだことが、教育スタイルのスタンダードとなってきたものの、取組内容によってはコロナ前の活動の再開など多様な教育活動が進められています。

大きな波を乗り越え、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条により実施していただきました本評価・点検は効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民への説明責任を果たすのに十分なものであると高く評価できます。

また、一昨年度より様式が大きく改訂され、重点施策の基本目標・施策・取組と評価がリンクされており、目標に対する達成状況や課題・今後の取組等が大変見やすくなりました。町民に説明責任を果たし、よりご納得いただけるよう工夫していただいております。

第6次寄居町総合振興計画基本構想を受けて、令和4年度から令和8年度を計画期間とする寄居町教育大綱及び令和6年度寄居町教育行政重点施策における基本理念である「夢と心をはぐくみ未来を拓く寄居の教育」を具現化していくために、体系的・組織的に教育行政施策に取り組まれたことがよくわかり、厳しい状況下でも教育の向上にご尽力いただいたことが伝わってまいりました。

2 点検・評価結果について

点検・評価結果について、記載の順に気付いたことを記させていただきます。また、意見や提言等があるものについては併記させていただきます。

(1) 基本目標Ⅰ「未来を拓く確かな学力の育成」について

施策Ⅰ「主体的・対話的で深い学びの実現」は、学習指導要領が目指す資質・能力を育成するための学びの方向性であり、「夢と心をはぐくみ未来を拓く寄居の教育」の根幹をなす部分と言えます。教育DXの充実を軸にして、個別最適な学びの質を高めようとしていることがうかがえ、寄居町の学校教育の大きな特徴として他に誇れる取組だと思われれます。

一昨年度から継続してICT活用事例集を作成し、令和6年度も、活用事例動画の作成に取り組んでいただきました。継続的に積み上げるとともに、効果的な活用を研究いただくことが、児童生徒の学力向上につながるものと思います。

また、「学び合い」を合い言葉に、協働的な学びの充実に向け、小学校道徳や中学校総合「寄居ふるさと探究学」などを例に推進されていることが評価結果からうかがえ、国と県も充実を目指す、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向け、指導主事等による計画的な指導の継続による授業の充実を期待します。

施策Ⅱ「GIGAスクールの推進(学習用タブレットの活用推進)」は、国を挙げての大事業です。寄居町ではICT活用事例動画や事例集の刊行に加え、ICT支援員を配置してハードウェア

アやソフトウェアの機能を効果的に活用すべく助言することで、より良い授業実践などのICT活用のリテラシー向上や教職員の負担軽減につなげていただいたことがうかがえます。

また、デジタル教科書の活用も昨年度より充実していることがうかがえます。紙媒体では表現が難しい様々なコンテンツとリンクされており、これらをうまく活用して新たな学びのスタイルの構築や、学びの深化・充実を図ることができたにとらえています。

施策3「確かな学力の育成」は、いつの時代においても学校の心柱として、保護者はもちろん、町民誰もが望んでいる施策だと思っておりますので、揺らくことなく実現を目指さなくてはなりません。町民だけでなく周辺自治体からも注目されている、放課後サポートスクール事業は、多様な参加方法を準備するなど、参加しやすい環境を整備することで、参加率も向上しております。寄居教育の特色として今後も大きな成果を期待したいと思っております。

また、より・E 学力向上講演会は、講師としてトライグループの村田喜明氏を招き、希望する進路の実現や確かな学力の育成を目的として行われました。参加した生徒や保護者は、学習への意欲を高められたと思われる。参加しやすさからオンラインなどを活用することで中学校3校が参加するなどの工夫をされてはいかがでしょうか。

昨年度からの取組である中学校探究学習実施事業「寄居ふるさと探究学」は、主体的・対話的で深い学びを実現する素晴らしい取組だと思っております。また、町長への提言は、生徒一人一人の学びへの意欲を高め、学びの意義や目的を明確に持たせることができ、自らの課題を自ら設定するという、学びの理想の姿を具現化するものです。また他者と協働してどのような変化にも柔軟かつ創造的に対応する力を育成することにもつながると思われ。継続的に実践を重ねることで、寄居町の子どもたちの生きる力が確実に育まれると信じております。

学力向上推進委員会、小中一貫教育の推進、学習指導研究委嘱などの取組についても昨年度を上回る成果を上げていただきました。特に、それぞれの中学校区において小中一貫教育推進に向けて合同会議が実施され、教育課程の充実は勿論のこと、小中の円滑な接続が安定して実現されることを願います。

学習サポーターなどの人的なりソースが充実しているのも、寄居教育の大きな特色であると感じています。授業者との緊密な連携を図っていただくことで、学習効果を更に向上させていただきたいと思っております。

タブレット端末を活用した家庭学習の実施率については、昨年度よりも向上しています。更なる活用を推進していただければと思っております。また情報活用能力において情報社会での行動の責任や危険回避など情報を正しく安全に利用できるよう情報モラルの育成を引き続きお願いしたいと思います。また、社会問題となっている不登校対策としても、学校とのつながりを保ち続けることは大切なことであり、その一方策としても活用の推進をお願いしたいと思います。

新規取組である寄居町学力テストでは、算数を小学2～5年生・数学を中学1、2年生対象に実施しました。児童生徒の学習状況や実態の把握により、学力向上に役立つことと思っております。結果について今後経年比較し個人の伸びに着目することで自己効力感を高められると思っております。さらに、より・E 算数・数学定着テストをくり返して取り組むことで、基礎的・基本的な学習内容の定着を図る取組だと思っております。

算数検定を小学2～6年生を対象に実施していただきました。児童が自分で選択した検定級

の問題に取り組ませ、自分の力が発揮できるように支援することで、合格率も上昇していますので引き続きよろしくお願ひしたいと思います。

全国・学力学習状況調査等については、簡単に結果が伴うものではないということはよくわかります。日々の授業や家庭学習の充実に立ち返っていただきたいと思ひます。

施策4「グローバル化に対応する力をはぐくむ教育の推進」では、より・E小学生英語塾や中学生対象の英検無償化事業、さらに英検対策講座事業など多くの取組が拡充され、中学校卒業までに英検3級以上の取得率が上がっておりとても喜ばしいことです。またこれらの取組は他の地域にも誇れる取組であると思ひます。

また、中学生海外相互交流事業も、昨年度から派遣が再開し、令和6年度はメアリスビル市から生徒5名を受け入れました。日本の生活や文化を多く体験する機会を提供することができました。互いに交流を深めることで多様な文化を理解する大切さを学ぶよい機会として喜ばしい取組です。

施策5「夢をはぐくむキャリア教育の推進」では、昨年度よりも実施回数が大幅に伸び、目標値をクリアできたようです。児童生徒の学びの積み重ねを記録するキャリアパスポートが生まれた背景や、小学校にもキャリア教育が位置付けられた意義等も鑑みていただき、それぞれの発達段階に応じ、学習の質を更に高めていただきたいと思ひます。

また、1/2二十歳式や立志式など児童生徒一人一人が、自らの将来を思い描き、それを家族や仲間、先生たちに宣言する催しは、各校で工夫しながら実施されているようです。授業参観やオンラインの活用など、公開の方法にも工夫をしていただくことで、児童生徒一人一人のキャリア形成に資する事を期待するものであります。

施策6「多様なニーズに対応した教育の推進」では、教育サポートセンターや埼玉県立深谷はばたき特別支援学校と連携し、巡回相談を年2回実施して配慮を要する児童生徒の困り感の解消や発達支援のあり方等について、学級担任をはじめとする教職員に対して助言をいただいております。助言が効果的に指導に生かされるような、校内体制の整備を引き続きお願ひしたいと思います。就学前から卒業後までの切れ目のない一貫した支援を願っております。

また、通級指導教室においては通級指導教室担当者連絡協議会を年6回実施することで、関係者からの理解を深めていただいたとのことです。通級指導担当職員と学級担任、そして児童生徒の保護者との緊密な連携のもと、一層の成果を上げていただくことを願っております。

幼保小中連携連絡協議会も小1プロブレム、中1ギャップ解消に向けて実施していただいております。前述の通級指導との連携をはじめ、より良い支援のあり方を協議、工夫していただきたいと思ひます。

介助サポーターの配置は、配慮を要する児童生徒一人一人のニーズに応じて学びや支援の充実のために保護者、特別支援学級担任等からも大きな期待が寄せられております。配慮を要する児童生徒に寄り添うことは、口で言うほど簡単なことではないと思ひますが、校内での連携や支援体制を充実していただき、達成感が感じられる職としてインクルーシブ教育システムの充実に寄与されることを願っております。

(2) 基本目標Ⅱ「豊かな心と健やかな体の育成」について

施策 7 「心をはぐくむ教育の推進」では、特別の教科道徳の確実な実施と内容の充実を目指して、各校で工夫がされていることがうかがえます。郷土寄居に誇りが感じられるような独自の資料(教材)の作成も、寄居教育の大きな特色となっていると思います。周辺市町村との連携をはじめとして、幅広い人材起用によって資料を作成するなど、柔軟な編集体制を工夫していただき、持続可能な実践としていただきたいと思います。

また、道徳講演会について、令和6年度は寄居町出身で主夫芸人の中村シュフ氏を招いての講演会でした。実施形態を工夫して、より多くの児童生徒が参加できるようになったことは成果です。今後の充実にも生かしていただきたいと思います。ここにも、ICTが生かされたことは寄居教育として誇れることだと思います。

読書通鳥も寄居町が長年にわたり取り組んでいる施策の一つです。児童生徒数が若干減少している中で、児童の読書意欲の向上を図るためにも児童や地域への周知に取り組み、本好きの子どもを育てていく上での起爆剤となるべく活用の工夫を期待するものです。

また、定期的に小学校に巡回していただいている移動図書館「たまよど号」が来校してくれることを児童は大変楽しみにしていますので、引き続き児童の読書活動を支援していただきたいと思います。

施策 8 「いじめ・不登校防止対策の推進と生徒指導の充実」では、不登校または不登校傾向にある児童生徒への支援の選択肢の一つとして適応指導教室があります。不登校に対する社会や教育の考え方が、学校に戻ることを優先するのではなく、学習の機会を与えることに重きを置く方向に変わってきています。そこで今後も学校内外の機関につながる機会をつくるため学校と適切な情報提供や連絡調整等連携に一層取り組んでいただきたいと思います。

いじめ問題対策連絡協議会も予定どおり開催していただいておりますが、いじめの防止に加えていじめが起こってしまった際の対応につきましても、引き続き適切な指導助言をいただくようお願いいたします。

教育サポートセンターやさわやか相談員をはじめとした、学校との適切な連携を継続していただき、児童生徒や保護者の心に寄り添っていただきたいと思います。

自殺予防では、夏季休業前に「命を大切にする週間」を位置付けて、道徳の授業等で取り組みが行われました。命の大切さはもちろんですが、心の健康保持やSOSの出し方等について指導していただいているのは、具体的で意義があるものと思います。

施策 9 「人権を尊重した教育の推進」では、町内小中学校に決められた順序で2年間の研究を委嘱し、人権感覚を磨き、様々な人権課題を解決しようとする児童生徒を育成するとともに、指導方法や指導内容などを町内の学校に、普及・共有化を目指していただきました。

また、同和問題を人権教育の重要な柱とし、共通の指導計画の活用や研修をとおして、どの教員にも同様に同和問題の授業が計画的・系統的に実施できるようにしました。

どちらの取組も設定した目標を達成していただいておりますが、成果を共有して継続的に実践していただくことが大切であると思います。

施策 10 「健康の保持増進と体力の向上」では、体力向上推進委員会での分析結果を各校が持ち帰り、体力向上に向けた取組を継続していただき、新体力テストの総合評価の目標値

の達成を目指した授業や体育的活動の充実を支援していただきたいと思います。

栄養教諭の学校巡回指導による食育の推進では、目標値を上回る授業実践を行っていただきました。日常の給食センター業務をこなされた上での食育指導ということで、栄養教諭の意欲的な姿勢に感謝するとともに、より一層効果を上げるため教職員や保護者との連携が図れるような工夫と配慮を引き続きお願いしたいと思います。

中学校の部活動のあり方について地域移行などが話題になっていますが、3名の部活動指導員の配置により、それぞれの部活動において専門的な技術指導が行われ、教員の負担軽減が図られたということです。継続的・計画的な配置が行えるような人材を確保するためにも、部活動指導員による効果や好事例等の地域への発信や、関係団体と連携し、専門的スキルを有する人や指導歴が豊富な指導者の活用など幅広い人材起用をよろしく願います。

(3) 基本目標Ⅲ 「教職員の資質向上と教育環境の充実」について

施策 11 「教職員の資質・能力の向上」では、新規取組として教職員の福井県派遣事業において2名派遣していただきました。派遣報告では、報告方法も工夫され全教職員が派遣事業の報告を視聴し、福井県の取組などについて情報共有し教職員全体の底上げに寄与したと思われます。派遣された教職員たちが、学力向上についてリーダーシップを発揮してくれることを願っております。

人権教育研修会をとおして、各種人権課題に対する教職員の意識の高揚や、人権感覚の育成を図ることで、児童生徒に対する人権教育の充実を図っていただきたいと思います。

体力向上講演会では、優れた講師を招き、小学校教員と中学校保健体育科教員を対象に講演会を行っていただきました。令和6年度は、元北部教育事務所長の橋本雅之氏を講師に講演会が行われました。体育授業の指導力向上や体育指導における幅広い知識の習得を目的に講演され、とても有意義な講演会でした。講演の内容を授業に生かしていただきたいと思います。

教職員の不祥事防止は、全国的に見ても大きな課題です。県教育委員会作成の不祥事防止研修プログラムや寄居町教育委員会作成資料の活用、教頭連絡協議会における管理職対象の不祥事防止研修などに取り組んでいただいております。実績値も向上しているなど、成果も上がっております。今後とも、当事者意識を高められるように、各校で短時間での研修を継続的に取り組まれることを期待します。

施策 12 「学校の組織運営の改善」では、学校評価の実施が成果指標となっておりますが、学校評価を活用してどのように学校運営を改善していくか、その辺りを踏まえて目標を設定するのがよいのではないかと思います。

働き方改革の推進につきましては、時間外在校等時間年360時間を超えない教員割合は昨年度より成果が表れていますが、引き続き「寄居町立学校における働き方改革基本方針」をもとに学校における働き方改革を推進し、実効性のある多忙化解消・負担軽減を確実に進め、学校教育の質の向上と教職員の健康増進を図るべく推進していただきたいと思います。

施策 13 「児童生徒の安全・安心の確保」では、安全教育を推進して行くために、危機管理マニュアルを活用した教職員研修を実施していただきました。目標である各校学期に1回以上

実施することができました。

また新規取組である救命教育の推進ですが、AEDや心肺蘇生法など児童生徒の発達段階に応じたスキルやマインドを育てるために、各校で救命教育に関する授業に取り組まれています。防災や危機管理が強く叫ばれている中、大変価値ある取組だと思われます。今後児童生徒自身が、自分にできることを考え判断し周りの人と協力して行動できることを強く願っています。

緊急時に家庭と連携して、安全かつ迅速に児童生徒を家庭に引き渡すことができるよう、学校のホームページの「緊急時連絡サイト」や連絡ツールを活用し、引き渡し訓練が円滑に実施できるよう取り組んでいただきました。このような取組をとおして保護者に対してもICTを活用した教育が浸透しつつあると思います。

新規取組であるAEDの屋外移設ですが、児童生徒のみならず、地域においても屋外での活動時での救命処置の迅速化において素晴らしい取組だと思われます。

食物アレルギーに対応した給食を提供するために、年度当初に保護者と面接を実施してアレルギーの把握を確実に行っていただきました。その内容に応じて、牛乳の停止や詳細なアレルギー対応献立表の作成等により、安全安心な給食の実施に努めていただきました。

施策 14 「教育環境の整備・充実」では、学校施設等の適正な維持管理として、建築基準法に基づく点検を実施していただきました。学校施設の長寿命化・集約化の推進として城南中学校区の学校再編整備では、住民説明会を実施し学校再編整備計画及び統合実施計画を策定していただきました。さらに、男衾中学校長寿命化改修事業では、計画どおり西校舎の工事が完成し、事業が完了する運びとなりました。今後も専門家の力を生かしての施設の維持管理をお願いしたいと思います。

また、第3子以降の給食費無償化の実施と就学支援の推進により、家庭の経済的負担軽減を図ることで、子育て支援を推進していただきました。制度が有効に機能するよう、引き続き周知の徹底をお願いいたします。

電子図書館の整備・充実では、目標値の7,000点を上回る8,133点の貸し出しが行われました。コンテンツの充実や小中学生向けコーナーの設置など、利用拡大に向けて努めていただきました。本事業のメリットについても引き続き広報いただきたいと思います。

(4) 基本目標Ⅳ 「家庭・地域の教育力の向上」について

施策 15 「地域と連携・協働した教育の推進」では、小学校巡回企画展が桜沢小学校、男衾小学校で開催されました。自然科学分野の興味・関心を広げるために、県立自然の博物館と連携して実施していただきました。児童や保護者、地域の方々もご覧になることができよかったですと思います。ホームページ等を活用して広く周知し、多くの方にご覧いただけると素晴らしいと思います。さらに県立美術館や博物館などとの連携により、身近な場所で文化芸術に親しみ、楽しむことができる環境づくりをしていただけたらと思います。

令和6年度も、中学校区ごとに学校運営協議会が組織されました。どの中学校区も、年間4回以上開催されました。実施形態の工夫もいただき、地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを推進していただくことを期待しております。

学校応援団推進事業では、各校が授業で活用することを目標とし、すべての学校で活用して

いただきました。安全安心の確保をはじめとした児童生徒の支援や協力が充実しております。授業をはじめとした学習活動への協力や支援が更に進むことを期待しております。

寄居町青少年健全育成町民会議との連携による非行・被害防止キャンペーン活動には、昨年度を大きく上回り100名以上の方に参加をいただきました。

子どもギネス事業では、一昨年度から新体力テストの結果に対して認定証を交付するという形で推進していただきました。実施形態を工夫し、学校における働き方改革の推進につながる取組と考えます。

子ども博士検定は、検定内容に体験をとおして学ぶフィールドワークを取り入れるなど工夫された取組がされています。引き続き、参加しやすさと働き方改革の両面を推進するためにも、オンラインで参加できるなどの工夫をされてはいかがでしょうか。

日本語を学びたいというニーズから日本語教室に取り組まれています。目標値を大きく上回る42回開催され、のべ531名が参加されたということです。安定的、継続的に運営できるよう、寄居地方ユネスコ協会と連携して日本語教室を支援していただきたくよろしくお願いたします。また指導されている方へ日本語指導に係る研修等の実施や日本語指導を必要とされる方への周知をよろしくお願いたします。

施策 16 「家庭教育支援体制の充実」では、学校ごとに家庭やPTAと連携し家庭教育学級を実施していただきました。オンラインの活用など参加方法にも工夫していただくことで更なる参加が増えるのではないかと思います。また中央公民館と連携し、子どもとその家族と一緒に参加できる防災教室を実施するなどの取組をとおして、開催回数は目標値を上回ることができたようです。今後も家族がふれあいながら参加できる家族向けの講座を開催するというこで、成果を期待したいと思います。

(5) 基本目標Ⅴ 「生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進」について

施策 17 「町民のニーズに対応した生涯学習環境づくり」における、中央公民館運営事業の20講座では、延べ860人も参加者を集めることができたとのことです。気象予報士の平井信行氏を講師にお招きした文化講演会も356名の参加者を集めたとのことです。とことん学び塾においても10回開催し、437名と昨年を大きく上回る参加者を集めたとのことです。

各地域公民館で実施した講座や催事、二十歳式に、38,213名が参加いただき、昨年度を1,000名以上上回ったということです。中央公民館や町民ホール、図書館に公衆無線 LAN を導入し、利用者の通信環境向上と利便性向上を図っていただきました。

図書館事業の充実は、目標を上回る貸し出しが行われました。年間291日開館し、65,683人が来館されました。「図書館まつり」の開催、「こども司書体験」「夏のボランティア体験」など工夫を凝らした事業を展開していただきました。

社会教育施設の維持管理では、男衾コミュニティセンターの通路照明取付工事の実施により利用者の利便性向上を図っていただきました。総合体育館・アタゴ記念館空調設備の整備及びキュービクル更新のための基本設計業務・陸屋根防水工事を実施しました。中央公民館のエレベーター作業油交換等工事・空調設備更新実施設計業務を実施しました。鉢形城歴史館空調設備更新工事の実施により施設の維持管理に努めていただきました。引き続き利用者に配

慮した、社会教育施設の適切な維持管理に努めていただきたいと思います。

生涯スポーツの推進では、第70回記念寄居町駅伝競走大会を開催し、SUBARU 所属で寄居町出身の小山司選手をスターター・ゲストランナーとして招待しました。また、西鉄所属で寄居町出身の設楽啓太選手・設楽悠太選手による応援動画の公開や、「駅伝競走大会70年のあゆみ」の展示等、合併70周年記念事業にふさわしい大会としていただきました。さらに各種スポーツ大会を開催していただきました。スポーツ少年団や地域公民館事業のスポーツ活動等を支援していただきました。

施策 18 「文化財等の保存整備」の、鉢形城歴史館運営事業では、鉢形城の魅力を町内外の方に知ってもらうため、秋季企画展や普及活動として体験教室「勾玉づくり」、鉢形城の桜・エドヒガンのライトアップを行い、日頃の施設の維持管理にも努めていただきました。来館者数も目標値の15,000人を超えたということで、大きな成果を上げていただきました。VR チャンバラの開催などのデジタルコンテンツを導入されましたのでぜひ今後のデータのアーカイブ化もお願いしたいと思います。

史跡鉢形城跡保存整備事業では、鉢形城跡の公有地化を行い史跡の保護に努めていただきました。寄居町公園施設長寿命化計画に基づき防護柵更新工事も行っていました。引き続き史跡の保護と安全管理に努めていただきたいと思います。

文化財の保存活用では、指定文化財維持数が目標値を達成することができました。引き続き、指定文化財の保存・維持に努めていただき、開発に伴う埋蔵文化財の調査及び報告書刊行事業を継続していただきたいと思います。

施策 19 「芸術及び伝統文化の振興・継承」の、芸術文化活動の推進では生涯学習まつりを開催し、昨年度を上回る86団体に参加していただきました。参加団体が求める支援を継続していくことが、より多くの参加につながるのではないかと思います。

地域の伝統行事の保護・継承では、I地区の山車修復について指導助言を行っていただきました。文化芸術振興費補助金を活用して修復を行う地区に対して、引き続き指導助言をお願いしたいと思います。

文化活動団体への活動支援では、寄居町教育振興に関する補助金交付要綱に基づき、文化系の補助対象団体の14団体へ補助金を交付していただきました。引き続き芸術・文化活動の支援・啓発をお願いいたします。

施策 20 「自然資源の保存・継承」では、鉢形城の桜・エドヒガンを中心に、県・町指定天然記念物の保護・維持を図っていただきました。引き続き9件の天然記念物を維持していただきますようお願いいたします。

6 結びに

令和7年度教育委員会の事務に関する点検・評価(対象年度:令和6年度)にあたっては、笠原康男氏(前 男衾小学校長、元 折原小学校長)にご評価いただきました。ご多忙の中にもかかわらず、ご快諾いただき、心から御礼申し上げます。

評価にあたっては、基本目標ごとに、各取組を網羅する形で評価・提言を頂戴しました。

令和6年度は、「はじめに」で触れていただいたように、コロナ前の活動を再開しつつ、コロナ対策の中で取り入れた手法も生かした事業を実施してまいりました。ご提言の中にも、複数の取組においてオンラインの活用促進に触れていただいておりますが、コロナ禍での知見を生かすことでもあり、更なるオンラインの活用も進めてまいりたいと考えております。

ICT関係では、作成した活用事例動画の積み上げとともに、ICT支援員の継続配置により、効果的な授業実践と教職員の負担軽減につなげてまいります。

デジタル教科書についても、全学校に整備した大型モニター(電子黒板)との組み合わせも含め、学びの充実に努めてまいります。

放課後サポートスクール事業は、町の特色ある取組の一つではありますが、参加率の向上を確かな学力に結びつけることが重要と考えております。

「寄居ふるさと探究学」は、教科書を読み解くのではなく、自分たちで課題に向き合い、その課題に対し、協働して解決策を練り、最終的に町長への提言として発表しております。ご指摘のとおり、子どもたちの生きる力を育む取組と考えております。

小中一貫教育の推進では、小中の円滑な接続に重点を置き、進めてまいります。

タブレット端末の活用では、ご指摘のとおり、情報モラルの育成及び不登校対策の視点を持ちつつ、取組を進めてまいります。

「寄居町学力テスト」は新規の取組として、小学2~5年生の算数と中学1、2年生の数学で実施しました。これにより、個人の経年変化を把握し、その伸びに着目することで自己効力感を高められるよう取り組んでまいります。

英検無償化事業等により、中学3年生の英検3級以上の取得率は上がっており、着実に成果が出てきております。引き続き、中学生海外相互交流事業とも合わせ、グローバル化に対応する力を育てまいります。

多様なニーズに対応した教育の推進では、引き続き、関係機関等との連携・協力により、子どもたちの成長に合わせた支援をしてまいります。

新規の取組として、教職員の福井県派遣事業を実施しました。派遣された職員は、短期間ながらも得たものは大きく、そのことを派遣報告会により、町内の全教職員に情報共有することで成果を水平展開いたしました。

教職員の不祥事防止では、どんな学校でも不祥事は起こり得ることを前提に、繰り返し研修を今後とも実施してまいります。

学校評価の効果的な活用では、目標設定について、ご提言をいただきました。学校

運営の在り方を念頭に改善してまいります。

新規の取組の救命教育の推進では、AEDの活用方法も含め、躊躇なく人命救助活動に取り組めるように授業として行いました。併せて、AEDの屋外移設を行い、実効性を高めております。

町民のニーズに対応した生涯学習環境づくりでは、中央公民館、町民ホール、図書館への公衆無線LANの導入により、利用者の利便性向上を図ったほか、鉢形城歴史館の空調設備更新工事を実施しましたが、今後も、施設・設備の経年劣化等への対策を進め、利用者に配慮した維持管理に努めてまいります。

全体として、重点施策の基本目標・施策・各取組と評価がリンクし、目標に対する達成状況や課題・取組等が見やすくなり、町民に対する説明責任を果たすという点で、高い評価をいただきました。今後も、常に改善を意識し、より分かりやすい説明に努めてまいります。

笠原氏には、1つ1つの取組を丁寧に見ていただき、的確なご意見、ご指摘をいただきましたこと、改めて感謝申し上げます。ご意見等を今後の事業に反映させることに努め、引き続き、寄居町教育行政重点施策の基本目標の実現に向け、職員一丸となって取り組んでまいります。